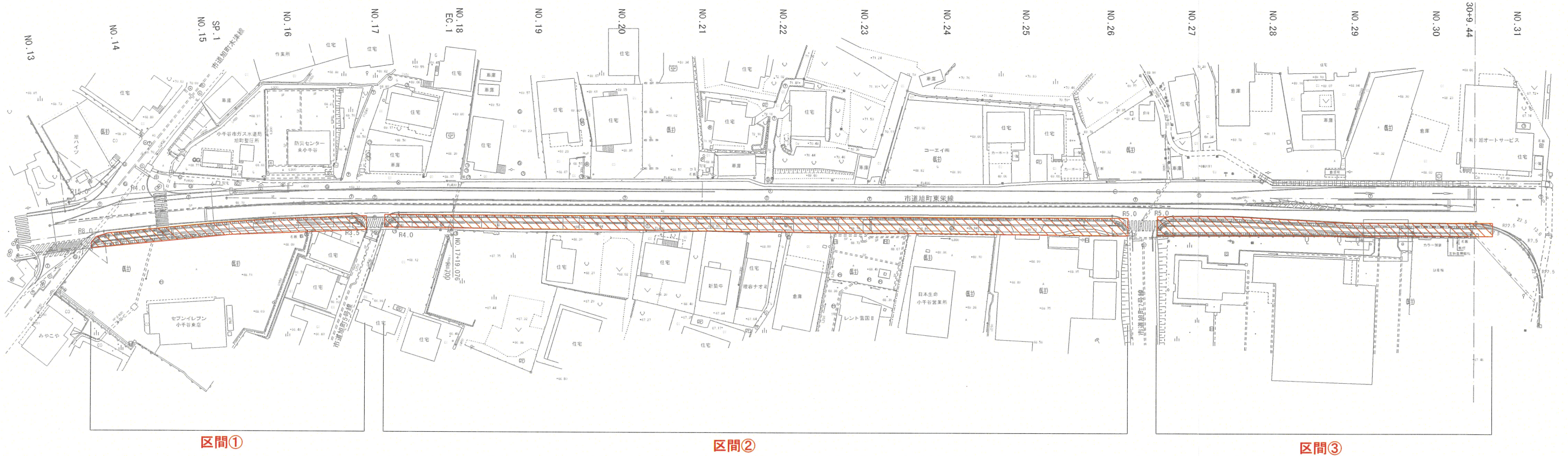


S=1 : 500

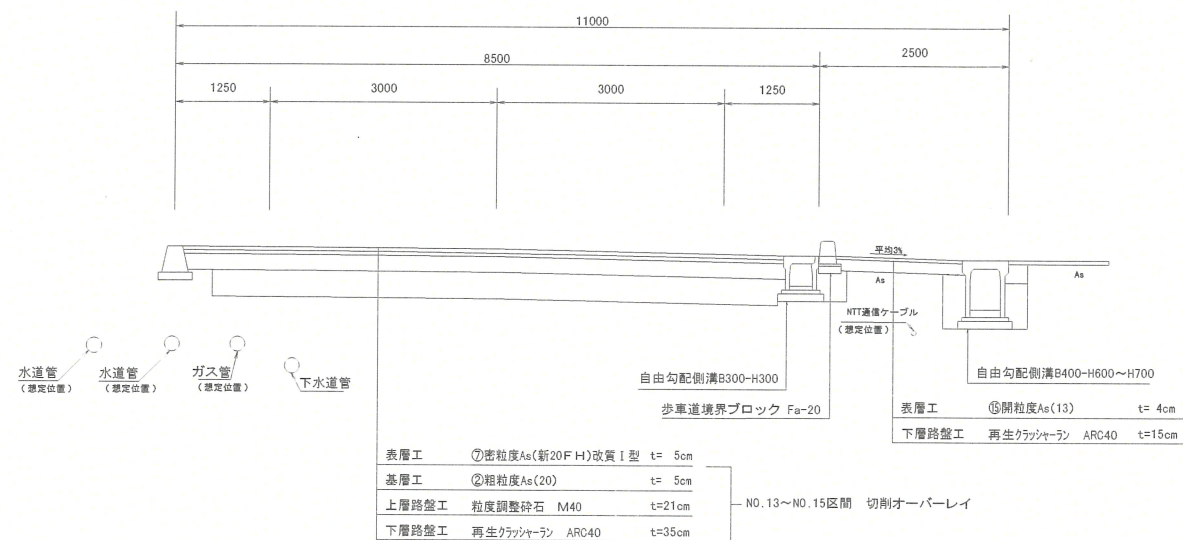


区間①

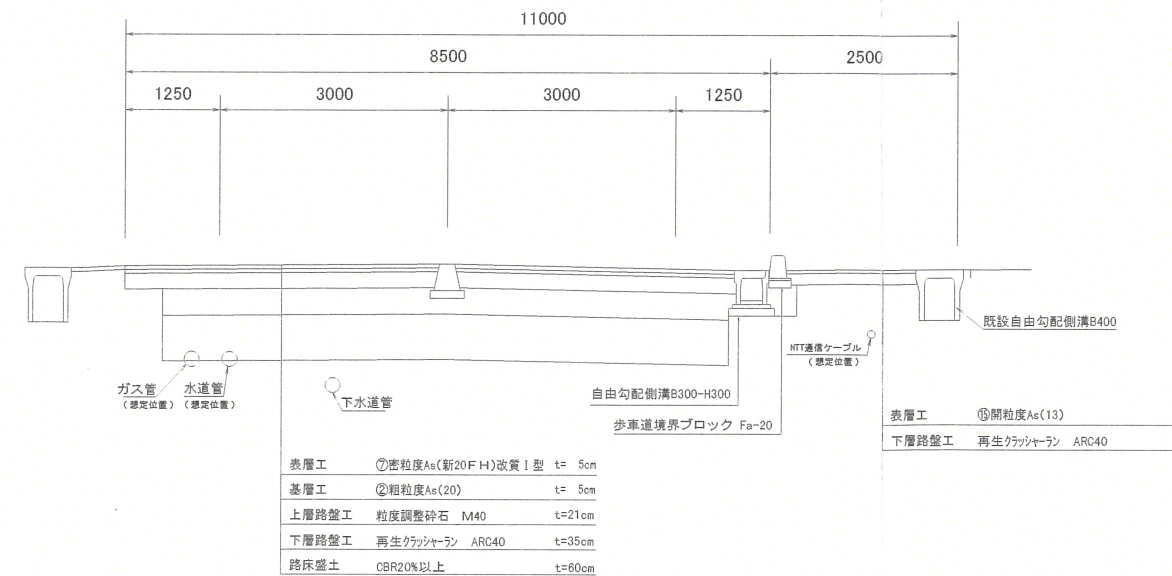
### 区間②

区間③

S=1:50  
NO.13~NO.15



S=1:50  
NO.15~

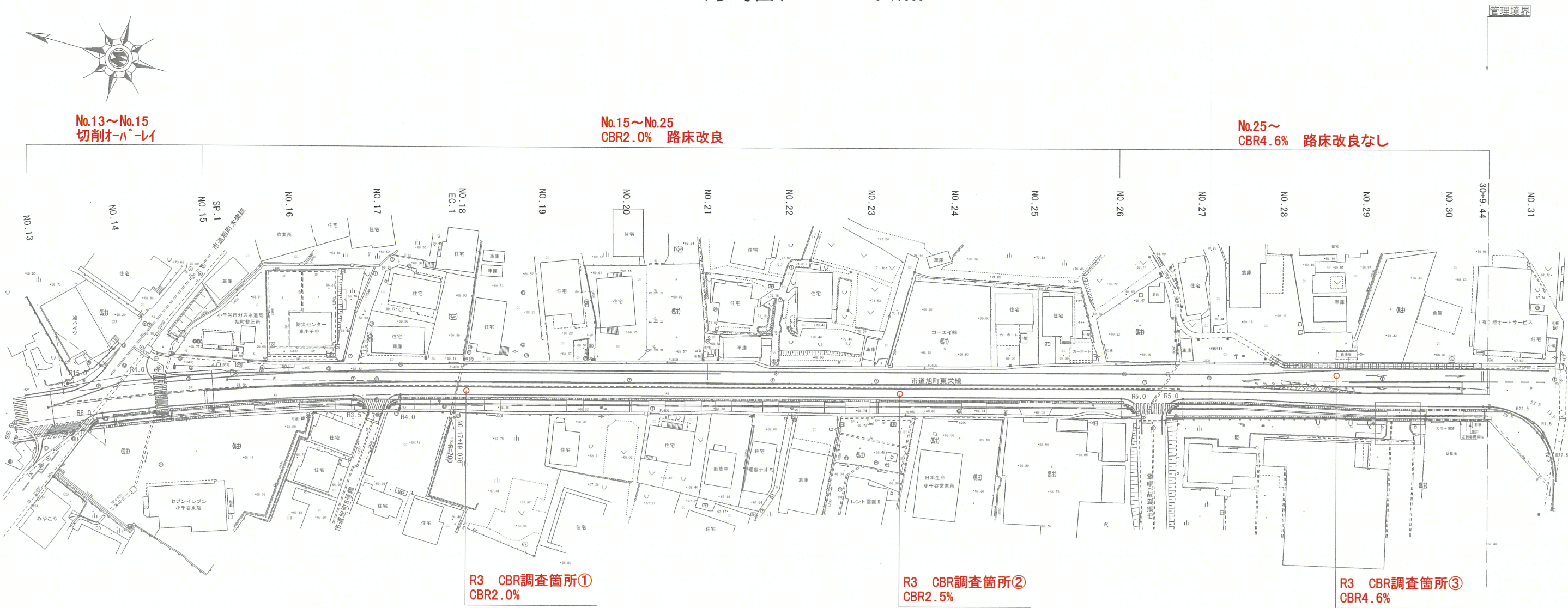


令和 5 年度		道路第		号
市道	(線) 小千谷 (筋) (市)	町	旭町	地内
(1) 旭町東米線道路改良工事				
全体計画面平面図・断面図				
縮尺	1:500			
測量			主任 技術者	
設計			主任 技術者	
小千谷市役所 建設課				



全体計画平面図  
(参考図)

S=1:500



- ・R3のCBR調査では3ヶ所の調査を行った。
- ・③は軟弱路床ではないが①と②は軟弱路床である。
- ・①と②については設計CBR3%以上とした路床改良が必要。
- ・経済比較の結果、路床改良は安定処理応報が安価となるが現道下には埋設物が複数あり、現段階で埋設位置や枝管の深さ等を管図から読み解くのは困難であり、バックホウによる攪拌作業は枝管等が浅いため、混合時に接触する可能性が高い。さらに周辺は住宅、事業所が多く攪拌作業中の改良剤の飛散の可能性も高い。また、埋設管は土被り、H=1.2m程度のため入替深さも浅いほうが望ましい。以上のことから、路床改良は路床置き換工法(設計CBR3%)を採用し施工することとしたい。
- ・路床改良の区間については施工性等を考慮し、便宜上、起点側から200mの区間の路床改良を行うものとした。
- ・ただし路床改良の境界について現段階はあくまでも設計時の内容であり施工時の状況を確認し判断するものとする。
- ・起点部の交差点区間については前回の設計を引継ぎ切削オーバーレイで施工。
- ・その他、不足の事態が生じた際には必ず監督員に報告し協議すること。

【標準舗装構成】

N5(250～625台未満/日・方向)信頼性75%

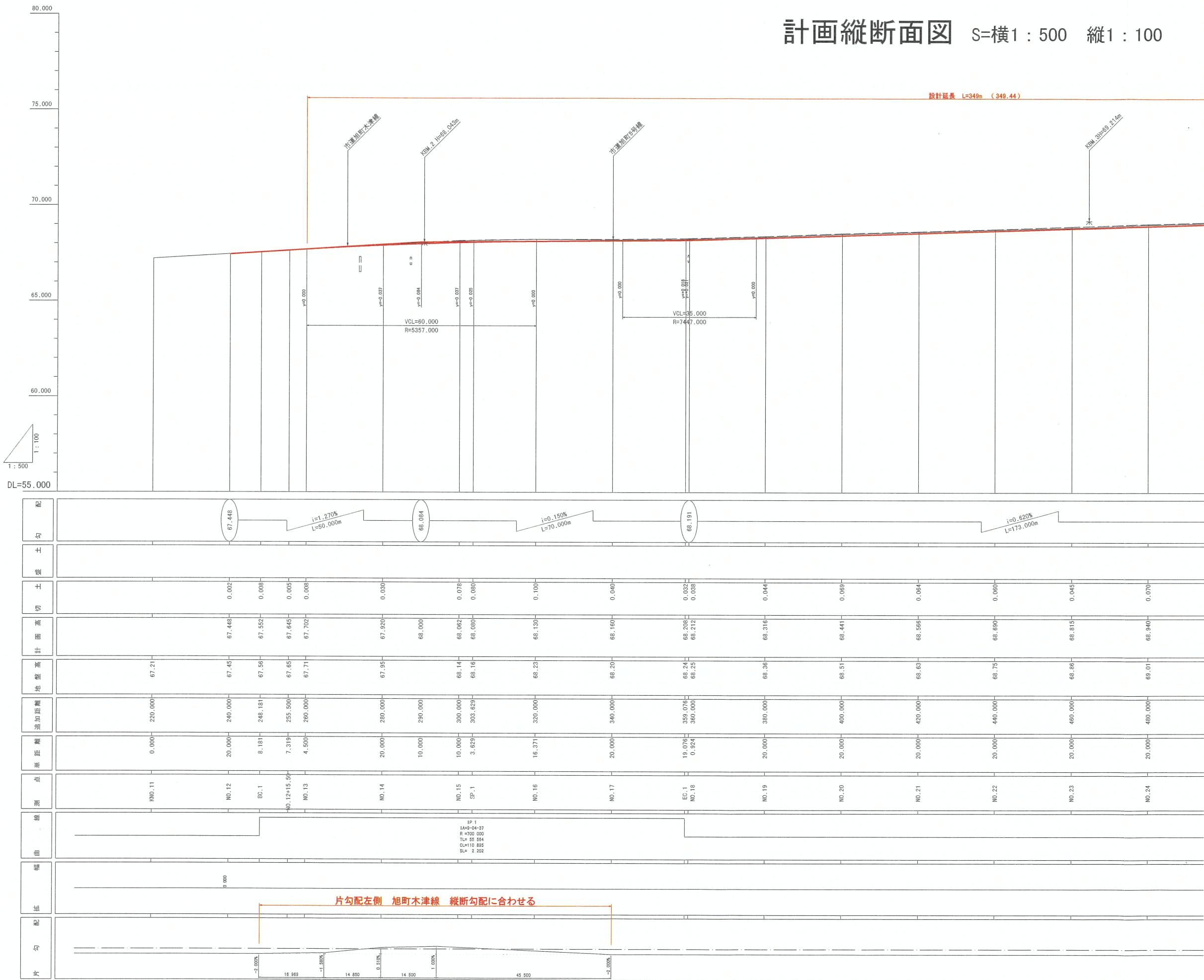
設計CBR	表層	上層路盤		下層路盤	合計厚	TA <sup>*</sup> TA
	加熱アスファルト混合物	瀝青安定処理	粒度調整碎石	クラッシャーラン		
3	10	-	21	35	66	26.10 26
4	10	-	12	40	62	24.20 24
6	10	-	14	25	49	21.15 21
8	10	-	12	20	42	19.20 19
12	10	-	12	12	34	17.20 17
20	-	-	-	-	0	- -

※設計CBR3.0%については前回の設計条件を引継ぐ

令和 5 年度		道路第	号
市道	(小千谷市)	旭町	地内
(1)旭町東栄筋			
(1)旭町東栄線道路改良工事			
縮尺	1:500		
測量		主任	技術者
設計		主任	技術者
小千谷市役所 建設課			

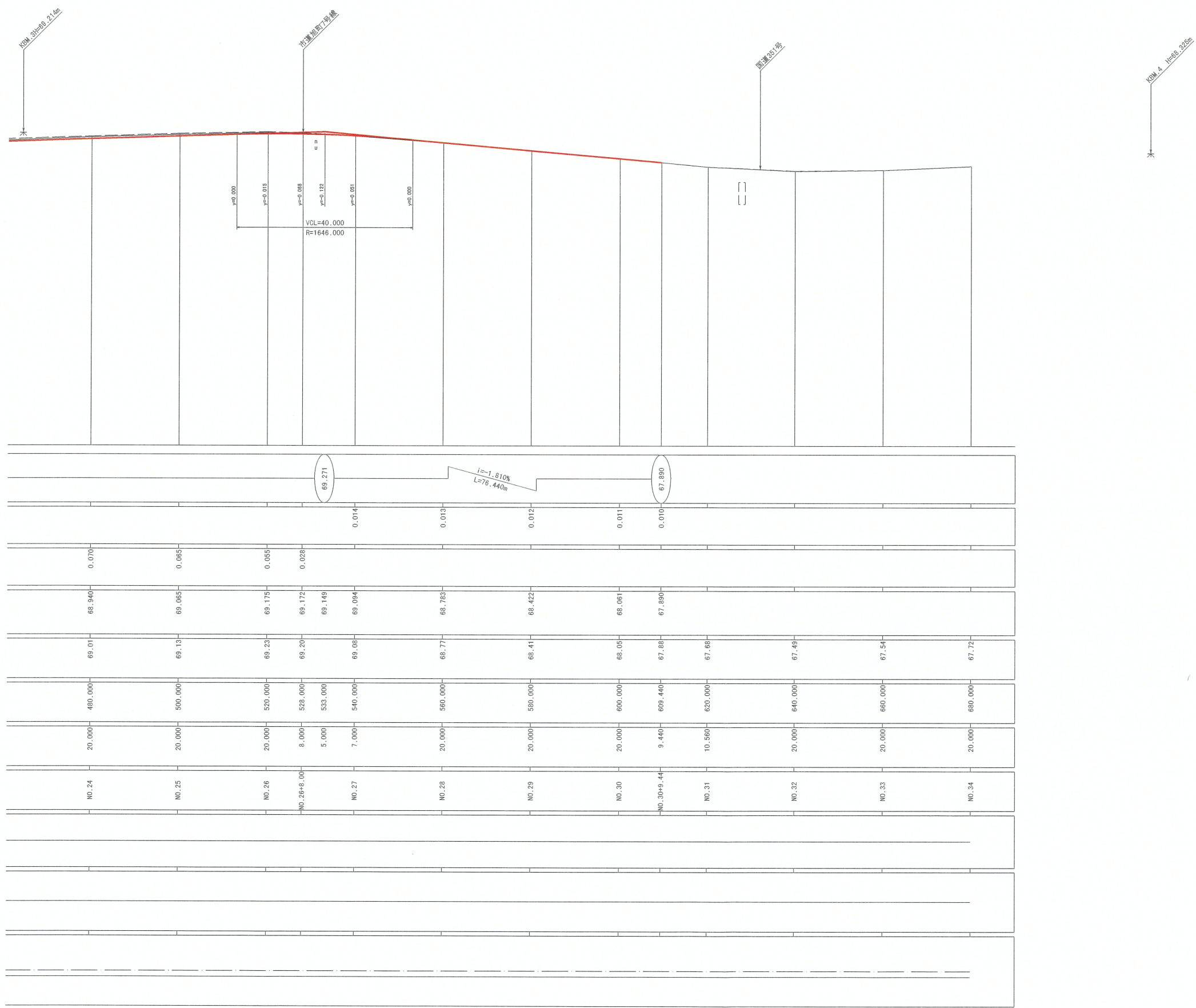


計画縦断面図 S=横1：500 縦1：100





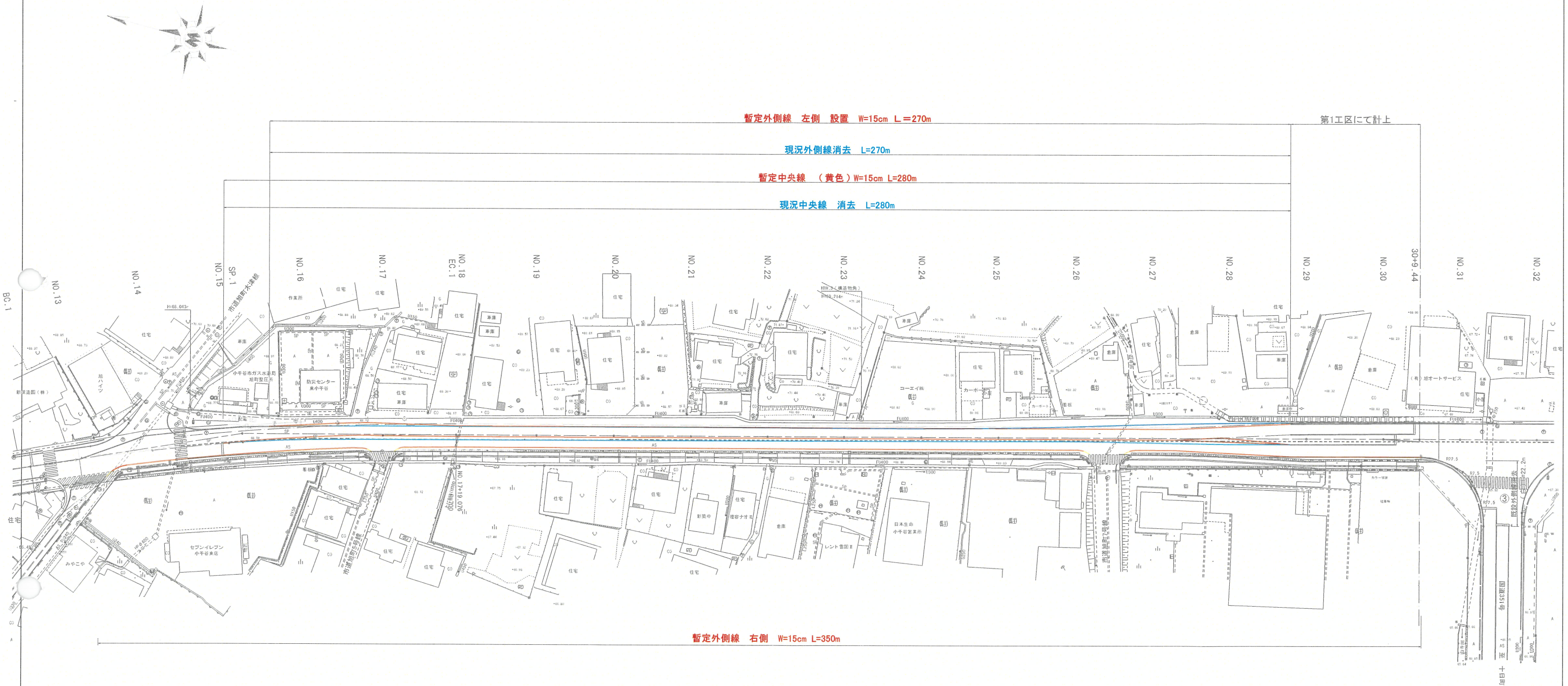
S=横1：500 縦1：100



令和 5 年度		道路第 号	
(1) 旭町東栄筋	小千谷市	旭町 地内	旭町 地内
(1) 旭町東栄線道路改良工事			
計画縦断面図			
縮尺	縦横	図示	
測量			主任技術者
設計			主任技術者
小千谷市役所 建設課			



暫定路面標示 設置・消去計画図 S=1:250

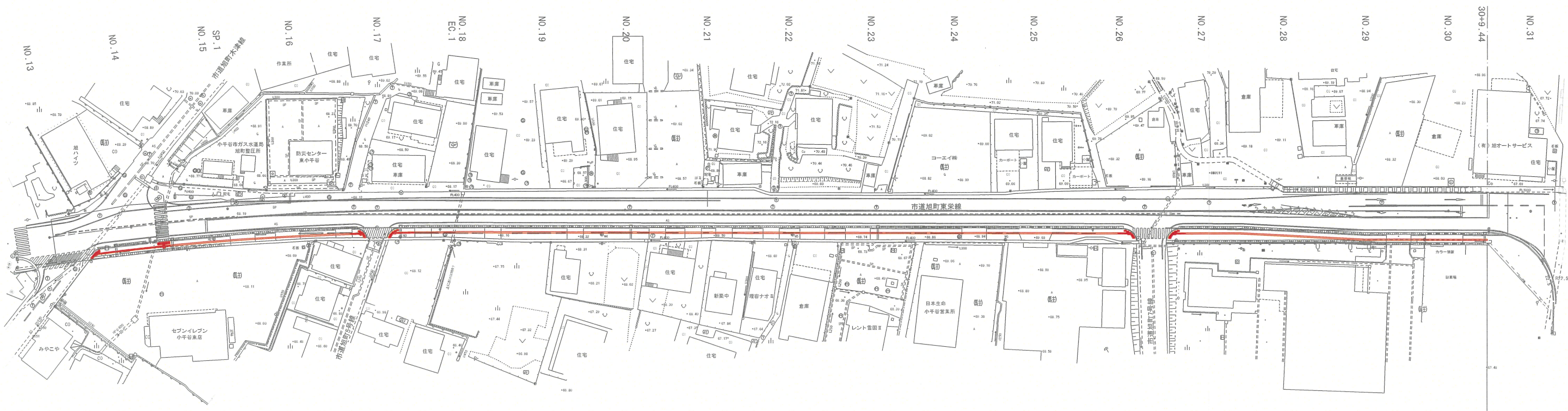
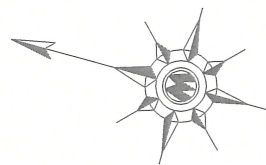


第1工区にて計上

令和 5 年度 道路第 号				
(1) 旭町東栄 小千谷 町 旭町 地内				
(1) 旭町東栄線道路改良工事				
暫定路面標示 設置・消去計画図				
縮尺	縦	図示		
測量			主任	技術者
設計			主任	技術者
小千谷市役所 建設課				



障害者誘導施設図 S=1:500



視覚障害者誘導標示 (溶融式・開粒) L=57.0m  
(溶融式・密粒) L=12.0m

視覚障害者誘導標示 (溶融式・開粒) L=112.0m  
(溶融式・密粒) L=65.0m

視覚障害者誘導標示 (溶融式・開粒) L=62.0m  
(溶融式・密粒) L=15.55m

N=6枚  
30\*60  
視覚障害者誘導標示  
点状シート (貼付式)

N=12枚  
30\*60  
視覚障害者誘導標示  
点状シート (貼付式)

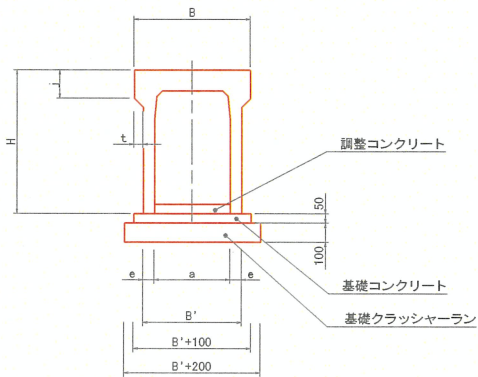
N=14枚  
30\*60  
視覚障害者誘導標示  
点状シート (貼付式)

令和 5 年度		道路第 7 号	
(1) 旭町東栄	小千谷市	旭町 筋	旭町 地内
(1) 旭町東栄線道路改良工事			
視覚障がい者誘導施設			
縮尺	縦横	図示	
測量			主任技術者
設計			主任技術者
小千谷市役所 建設課			



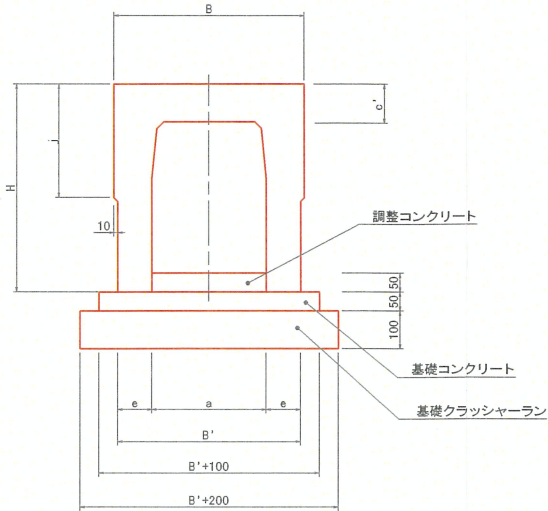
小構造物工 構造図

自由勾配側溝B300～B400  
S=1:20



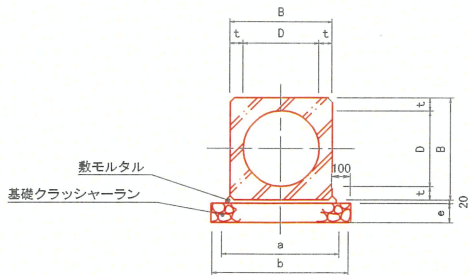
寸法表及び数量表													(10m当り)		
呼 び 名 (巾 × 深)	寸 法 (mm)							参考質量 (kg)	基礎 クラッシャーラン (㎡)	基礎 コンクリート (㎡)	型 枠 (㎡)	調整 コンクリート (㎡)	製 品 (本)	コンクリート 蓋版 (枚)	グレーチング 蓋版 (枚)
	B	B'	H	c'	e	j	f								
300 X 300	460	410	450	100	55	150	25	344	6.1	0.26	1.0	展開図参照	5.0	9.0	1.0
400 X 600	614	520	760	110	60	150	47	619	7.2	0.31					
400 X 700		540	860		70	37	730	7.4	0.32						

自由勾配側溝(横断用)B300～  
S=1:10



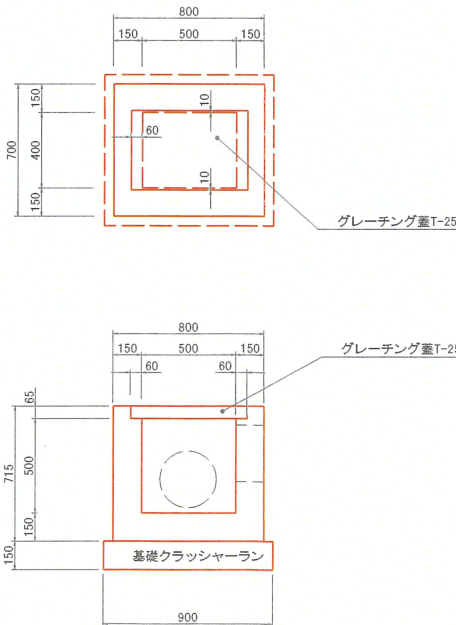
寸法表及び数量表																	(10m当り)	
呼 び 名 ( 巾 × 深 )	寸 法 ( mm )							参考質量 ( kg )	基礎 クラッシャーラン ( m <sup>2</sup> )	基礎 コンクリート ( m <sup>3</sup> )	型 枠 ( m <sup>2</sup> )	調整 コンクリート ( m <sup>3</sup> )	製 品 ( 本 )	コンクリート 蓋版 ( 枚 )	グレーチング 蓋版 ( 枚 )			
	B	B'	H	c'	e	j	f											
	300 X 300	500	480	450	100	90	300									10	492	
300 X 400	550			578														

遠心BOXカルバート  
S=1:20～Free

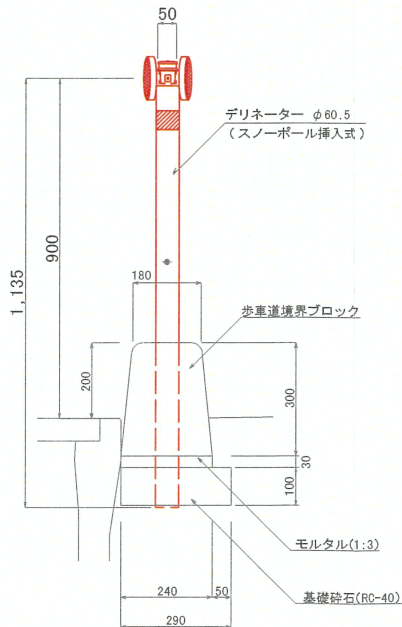


記号・名称		寸法及び数量表							遠心BOXカルバート		(10m当り)	
		呼び名(D)	単位	150	200	250	300	350	400	摘要		
寸法表	B	mm	254	308	362	420	478	540				
	t	mm	52	54	56	60	64	70				
	a	mm	295	350	405	460	520	580				
	b	mm	455	510	560	620	680	740				
	e	mm	100	100	100	150	150	150				
数量表	遠心BOXカルバート	本	5.00	5.00	4.16	4.16	4.16	4.16				
	遠心BOXカルバート重量	Kg	220	301	470	610	766	963		1本当り質量		
	敷モルタル	m <sup>3</sup>	0.07	0.08	0.09	0.10	0.11	0.12				
	基礎クラッシャーラン	m <sup>2</sup>	4.55	5.10	5.60	6.20	6.80	7.40				
			(t=10cm)			(t=15cm)						

集水樹B400-L500-H500  
S=1:20



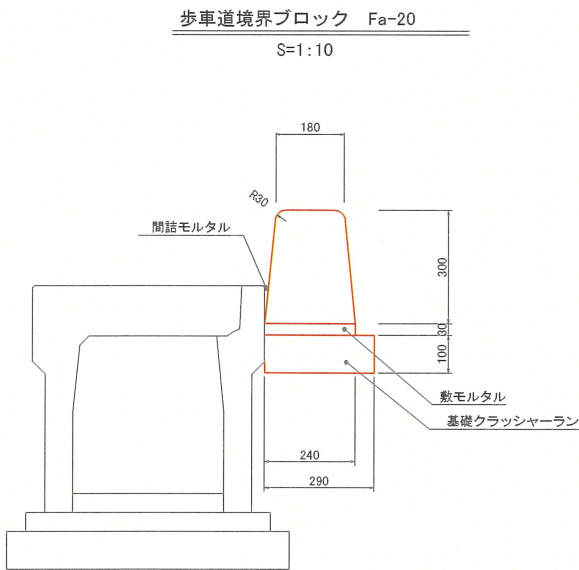
歩車道境界ブロック  
デリネーターポール  
S=1:10



令和 5 年度		道路第 号	
(1) 旭町東栄	(線) 小千谷市	旭町 地内	
(1) 旭町東栄線道路改良工事			
構造物構造図			
縮尺	概図示		
測量		主任技術者	
設計		主任技術者	
小千谷市役所 建設課			

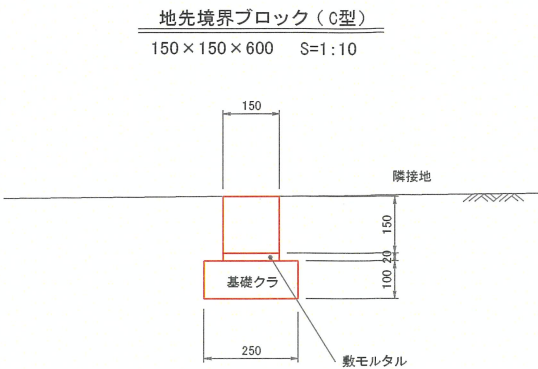
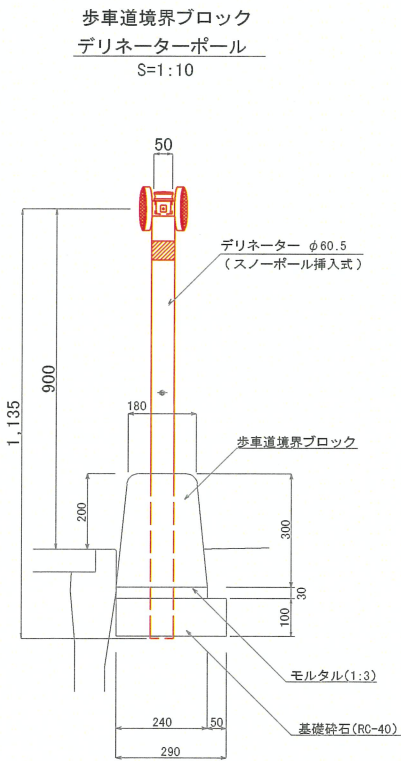


小構造物工 構造図



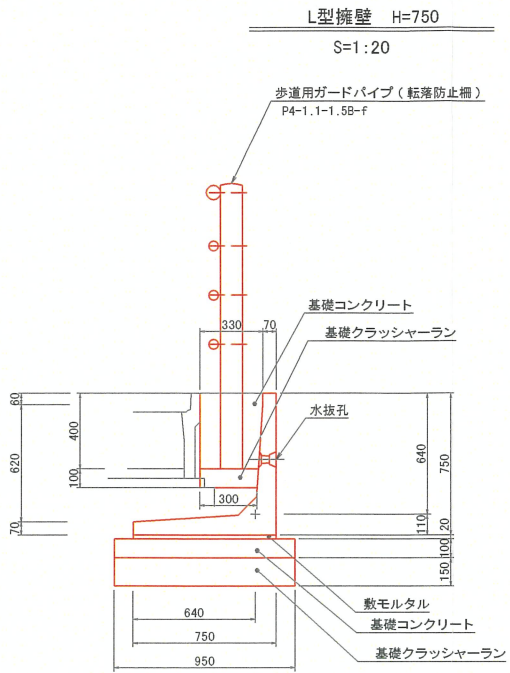
数量表 歩車道境界ブロック (Fa-20) (100m当たり)

名 称	単位	数 量	摘 要
ブロック	個	50	L=2.0m/個 295kg/個
敷モルタル	m <sup>3</sup>	0.72	
基礎クラッシャーラン	m <sup>2</sup>	29.0	t=10cm φ40mm
間詰めモルタル	m <sup>3</sup>	0.05	



数量表 地先境界ブロック (100m当たり)

名 称	単位	数 量	摘 要
ブロック	個	165	L=0.6m/個 32kg/個
敷モルタル	m <sup>3</sup>	0.30	
基礎クラッシャーラン	m <sup>2</sup>	25.0	t=10cm φ40mm



数量表 L型擁壁数量表 (10m当たり)

名 称	単位	数 量	摘 要
L型擁壁	個	5.0	L=2.0m/個 595kg/個
基礎クラッシャーラン	m <sup>2</sup>	9.5	t=15cm φ40mm
基礎コンクリート	m <sup>3</sup>	0.95	
型枠	m <sup>2</sup>	2.00	
敷モルタル	m <sup>3</sup>	0.15	

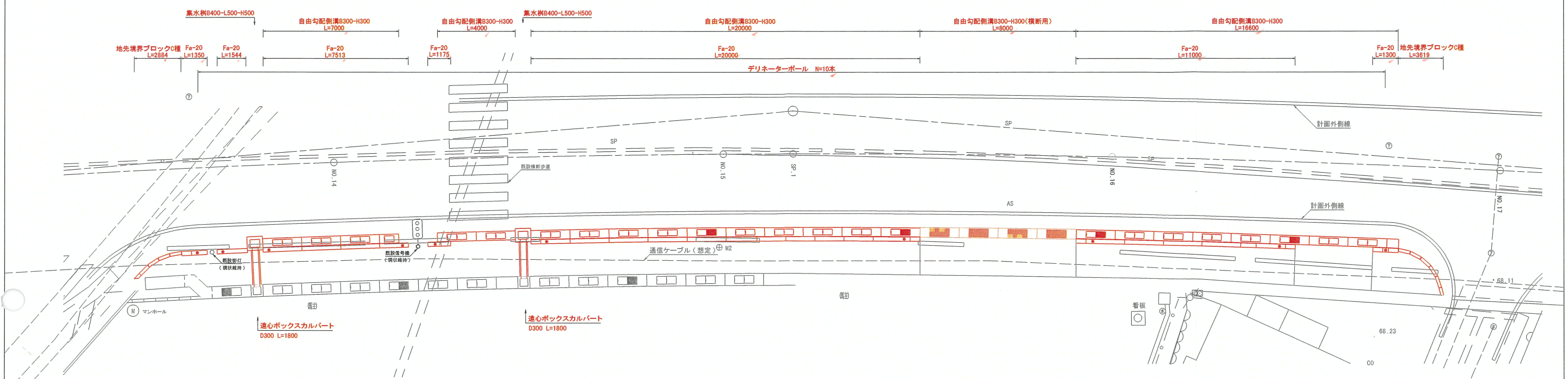
防護柵用基礎数量表 (10m当たり)

基礎クラッシャーラン	m <sup>3</sup>	3.0	t=10cm φ40mm
基礎コンクリート	m <sup>3</sup>	1.28	0.128*8.424=1.08
型枠	m <sup>2</sup>	0.252	(0.33*0.3)/2=0.315 0.315*0.4=0.126 0.126*2=0.252

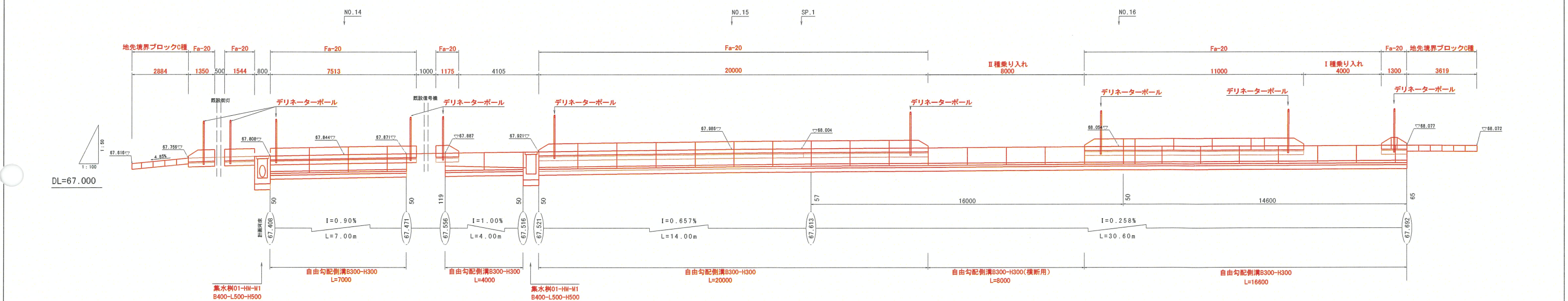
令和 5 年度 道路第 7 号				
(1) 旭町東栄 <sup>⑧</sup> 小千谷 <sup>⑨</sup> 郡 町 旭町 地内 筋 村				
(1) 旭町東栄線道路改良工事				
構造物構造図				
縮尺	縦 横	図 示		
測量			主任 技術者	
設計			主任 技術者	
小千谷市役所 建設課				



計画平面図 区間① S=1:100



計画側面図 区間① S=横1:100 縦1:50



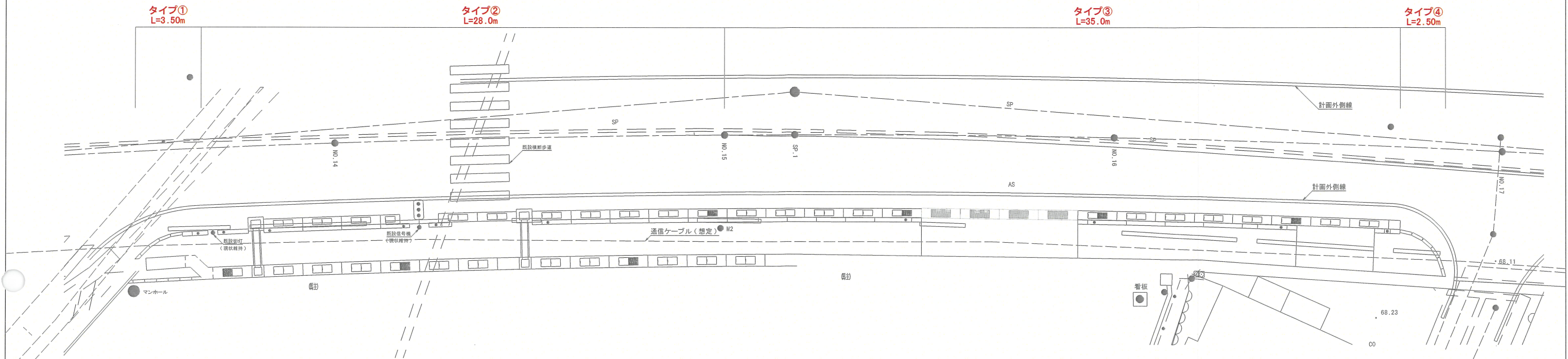
横断施設工 S=1:50



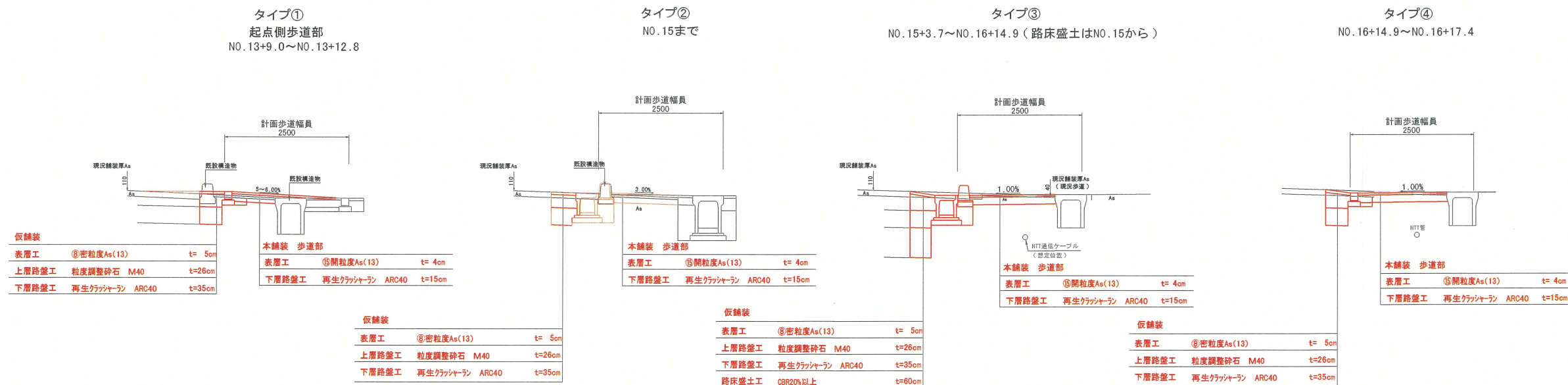
令和 5 年度		道路第 7 号	
(1) 旭町東栄	小千谷市	旭町 地内	
(1) 旭町東栄線道路改良工事			
計画平面図・計画側面図			
縮尺	縦横	図示	
測量			主任技術者
設計			主任技術者
小千谷市役所 建設課			



土工平面図 区間① S=1:100



標準断面図 S=1:50



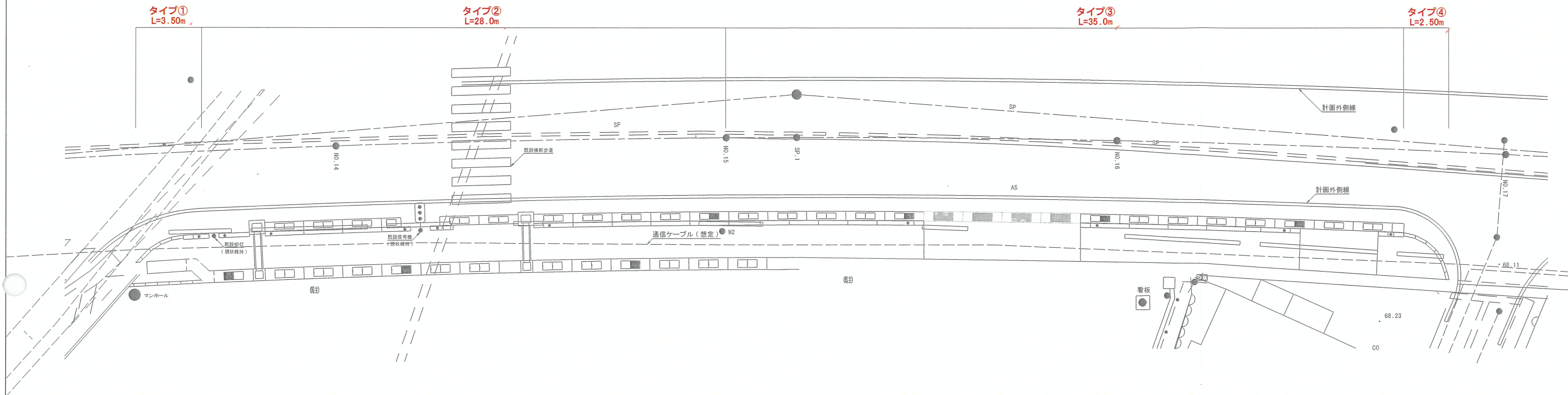
車道部については、NO.13～NO.15区間は切削オーバーレイ  
NO.15～NO.25区間は路床入替えを行う

- 注1) : 埋設管等がある場合は山砂を使用する。  
注2) : 転用土を標準とし、状況に合わない場合は協議すること。  
注3) : NO.15からは路床盛土 (設計段階)

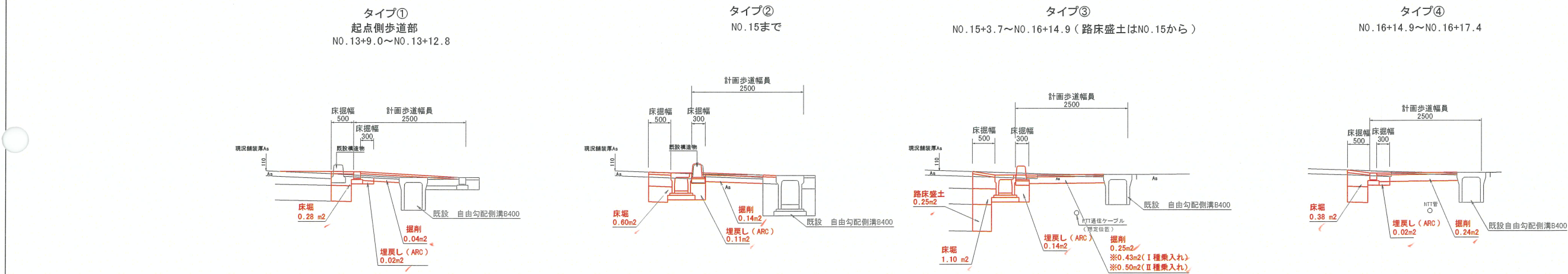
令和 5 年度 道路第 7 号			
(1) 旭町東栄筋	小千谷市	旭町 地内	
(1) 旭町東栄筋道路改良工事			
土工平面図・標準断面図			
縮尺	縦 横	図示	
測量			主任 技術者
設計			主任 技術者
小千谷市役所 建設課			



土工平面図 区間① S=1:100



作業土工区分図 S=1:50



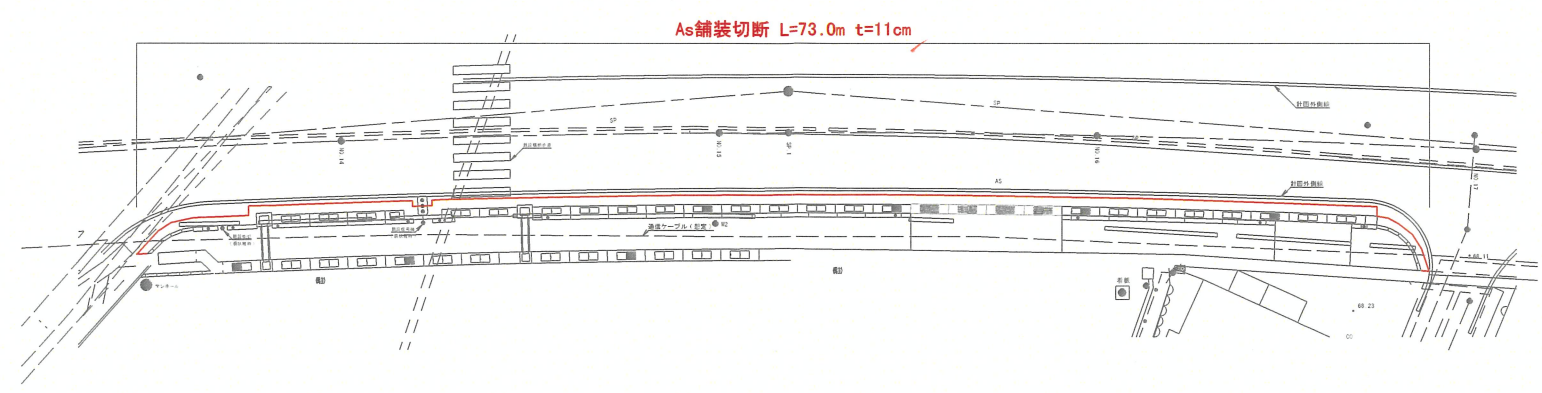
車道部については、NO.13～NO.15区間は切削オーバーレイ  
NO.15～NO.25区間は路床入替えを行う

- 注1) : 埋設管等がある場合は山砂を使用する。  
注2) : 転用土を標準とし、状況に適さない場合は協議すること。  
注3) : NO.15からは路床盛土(設計段階)

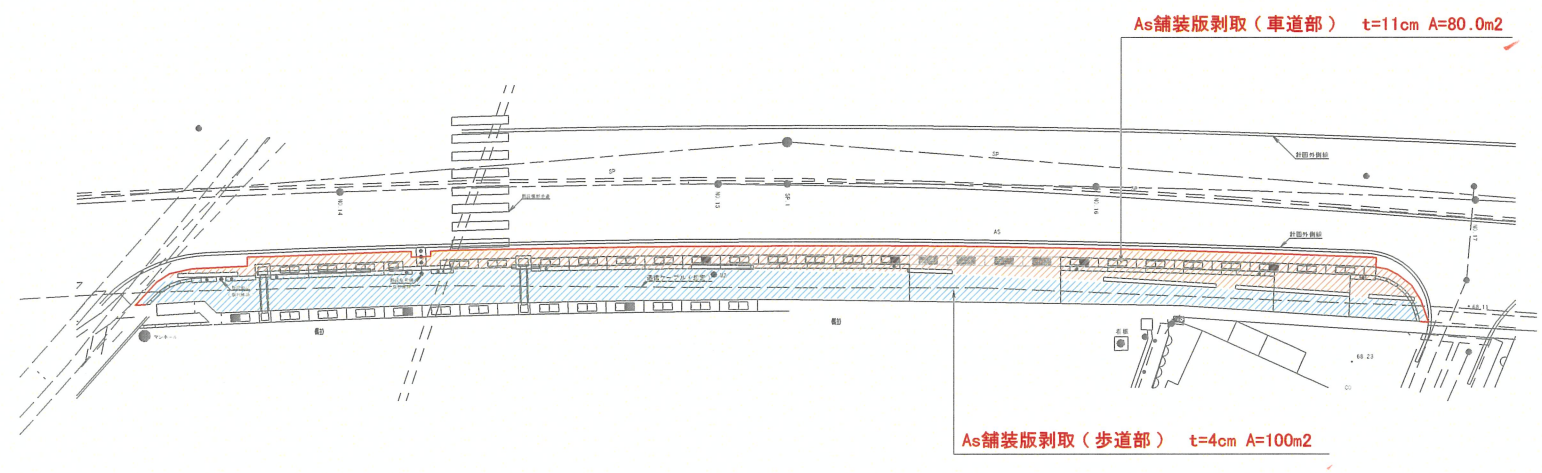
令和 5 年度		道路第 7 号	
(1) 旭町東栄	小千谷市	旭町 地内	
(1) 旭町東栄線道路改良工事			
土工平面図・作業土工区分			
縮尺	縦横	図示	
測量			主任技術者
設計			主任技術者
小千谷市役所 建設課			



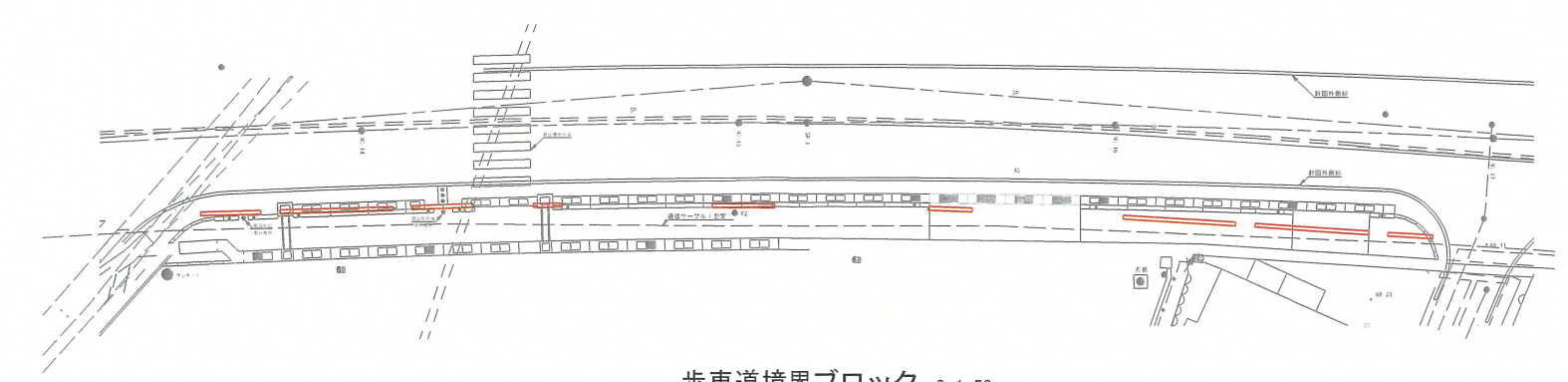
As舗装切断図 S=1:200



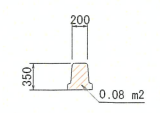
As舗装剥取図 S=1:200



構造物取壊図 S=1:200



歩車道境界ブロック S=1:50

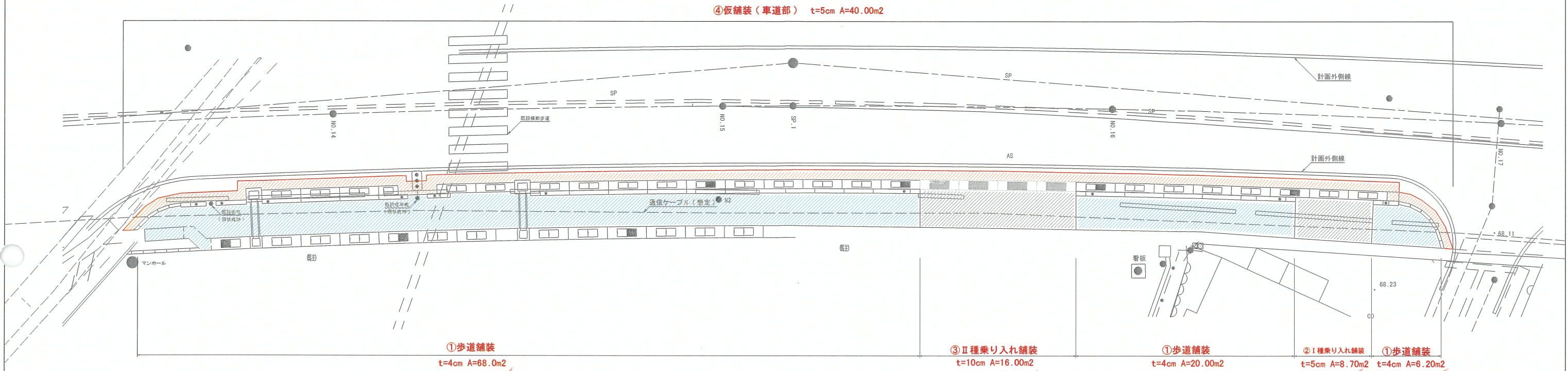


構造物撤去工				
項 目	構造物取壊図より	延 長	数 量	備 考
歩車道境界ブロック	A = 0.08 m2	34.00 m	2.72 m3	2次製品(有筋)
有筋 合計			2.72 m3	

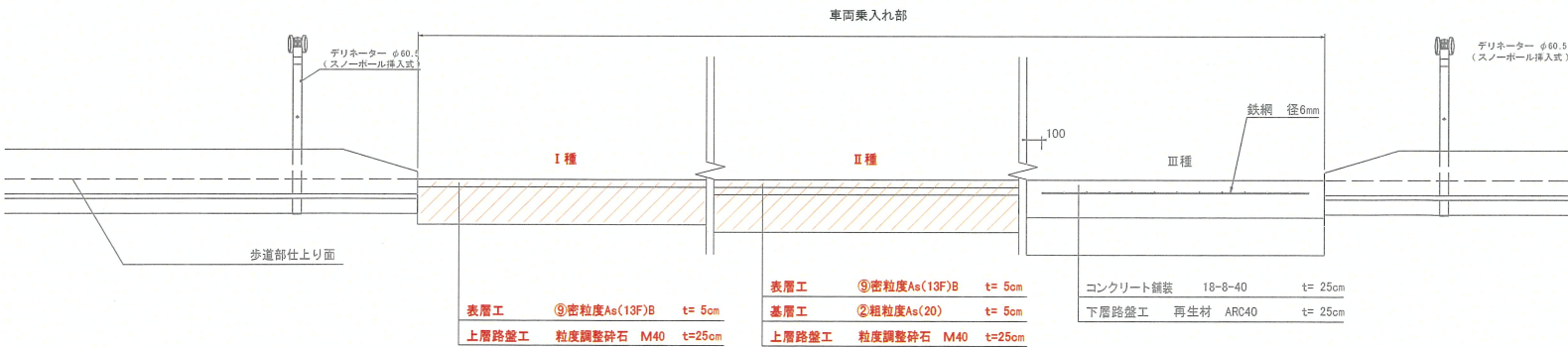
令和 5 年度 道路第 7 号			
(1) 旭町東栄 小千谷 町 旭町 地内 筋 (市) 村			
(1) 旭町東栄線道路改良工事			
As舗装切断図・As舗装剥取図・構造物取壊図			
縮尺	縦 図示		
測量		主任	技術者
設計		主任	技術者
小千谷市役所 建設課			



計画舗装工図 S=1:100



歩車道境界ブロック配置側面図  
及び乗入れ部 舗装構成 S=1:25



12-2 自動車乗り入れ道  
12-2-1 適用

自動車乗り入れ道の設計は本表によるものとするが、記述のない事項については表 12.4 の関係図書によるものとする。

表 12.4 関係図書			
関係図書	施行年月	発行者	
歩道の一統的構造に関する基準	H17.2	国土交通省	
道路の移動等円滑化整備ガイドライン	H23.8	(一財)国土技術研究センター	
標準設計	H20.4	国土交通省 北陸地方整備局	

(注) 使用にあたっては最新版を使用するものとする。

(注) I…自家用等の乗用自動車、最大積載量 2.0 トン以下の貨物自動車等に適用する。  
II…I および II 以外の自動車に適用する。  
III…最大積載量 6.5 トン以上の貨物自動車等に適用する。  
大型車両が利用、または車両が頻繁に利用する乗り入れ部に適用する。  
ただし、車道の舗装構成と比較して著しく程度の高くなる場合はこの限りではない。  
また、路盤材料は、施工性を考慮し、歩道路盤材と同一材料を使用してもよい。

図-5.5 乗り入れ部の舗装構成(道路工事施工承認に係る承認基準より)

出典：新潟県土木部 舗装マニュアル P118

図-5.6 アスファルト舗装の構成例  
「クラッシュラン(※)」は参考資料-2「アスファルト機を再資源化した資材の当面の使用基準」に定める材料とする。

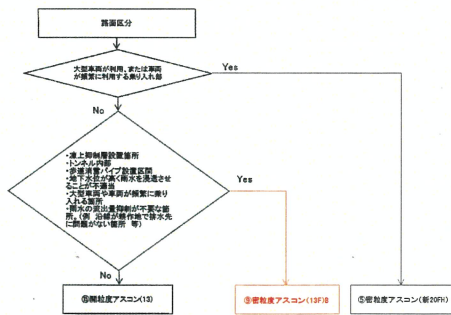
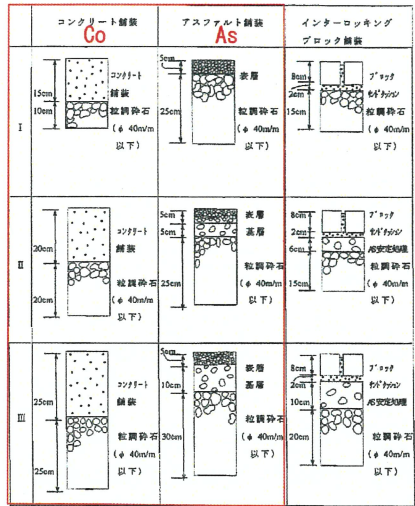


図-5.7 表層アスファルト混合物の使用区分(歩道舗装)

出典：新潟県土木部 舗装マニュアル P121



12-2-2 乗り入れ道の規模

1. 乗り入れ箇所数は、原則として設置対象施設について1箇所とし、出入口を分離する必要がある施設等特別の事情のある場合及び特に大型の貨物自動車の出入りする場合は2箇所までとする。
2. 乗り入れは、原則として車道に対して直角に設けるものとする。ただし、乗り入れを2箇所設ける場合で、出入口の分離等の関係で斜め横断が適当な場合は、交差角 45° までとする。
3. 隣接する乗り入れとの間隔距離は、原則として歩車道境界側で 2m 以上とし、隣接土地の境界からは 1m 以上とする。また、設置対象施設に 2 箇所の乗り入れを設置する場合の当該乗り入れ間の間隔距離は、民地側で 5m 以上とする。
4. 乗り入れの規格は表 12.5 のとおりとする。

表 12.5 自動車乗り入れ道の規格 (単位: m)

種別	対象車種	A 型		B 型	
		最大幅	開口	最大幅	開口
I 種	乗用 小型貨物自動車 (2.0t 以下)	4	1		
II 種	普通貨物自動車 (6.5t 積未満)	8	1	7	R1=3, R2=1
III 種	大型貨物自動車 (6.5t 以上)	12	1	8	R1=3, R2=1

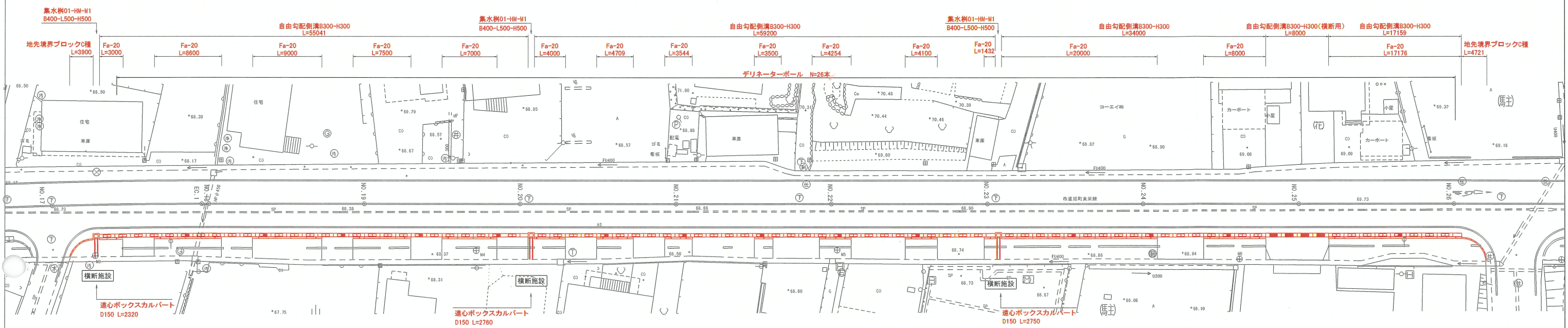
- (注) ① A 型は車道に対し直角の場合であり、B 型は斜に作る平面形式の場合である。  
② 出入口する車種の最大の物を適用する。  
③ 車種は、いずれも単車による軌跡図により定められたものであり、トレーラー又は特殊な車両が出入りする箇所は別途考慮する。  
④ 乗り入れ幅の数値は、A 型、B 型いずれも乗り入れ方向に直角方向の長さとする。  
⑤ 開口は原則として設置しない。ただし、幅員が 1m 以内の場合は車両の軌跡と乗り入れ幅を考慮し、開口を設置できるものとする。  
⑥ 乗り入れ幅は車両の出入りと歩道の歩行性に支障の無い範囲で縮小することが可能。ただし、その最小幅は 2m とする。

出典：北陸地方整備局 設計要領 道路編 P12-19

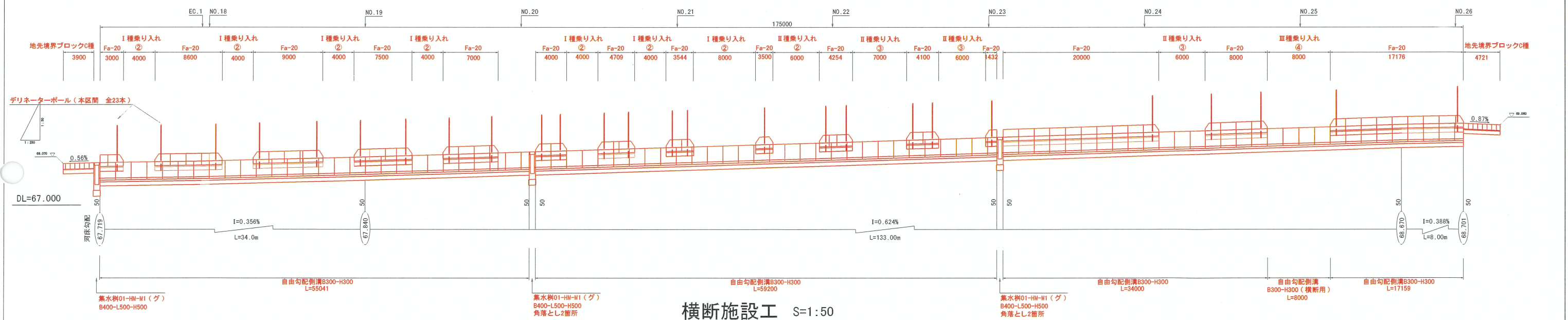
令和 5 年度 道路第 7 号				
(1) 旭町東栄 <small>（市）</small> 小千谷 <small>（市）</small> 町 旭町 地内				
(1) 旭町東栄線道路改良工事				
計画舗装工図				
縮尺	縦 横 図示			
測量		主任 技術者		
設計		主任 技術者		
小千谷市役所 建設課				



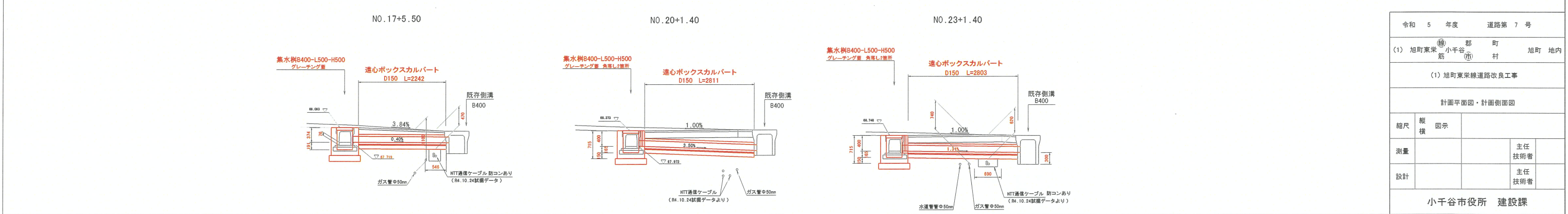
計画平面図 区間② S=1:250



計画側面図 区間② S=横1:250 縦1:50



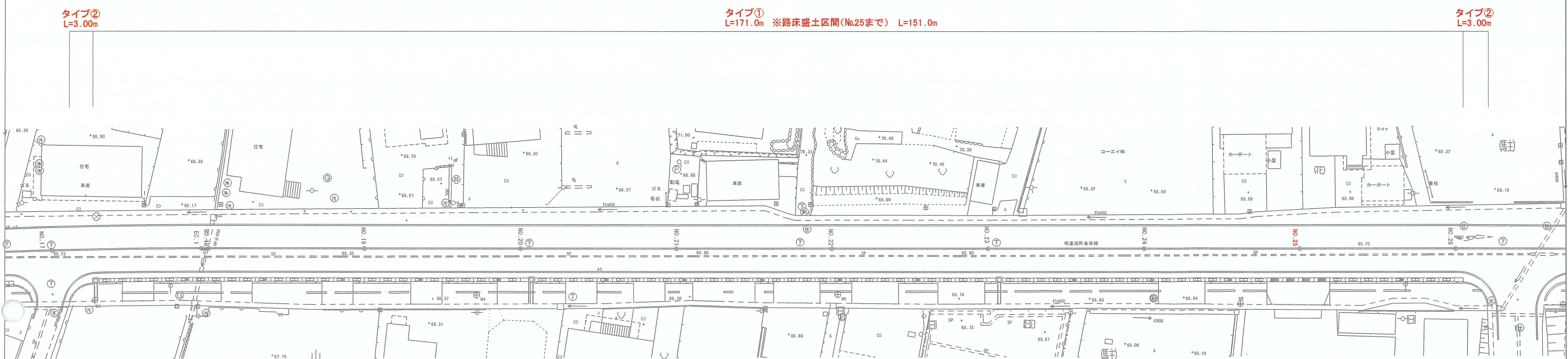
横断施設工 S=1:50



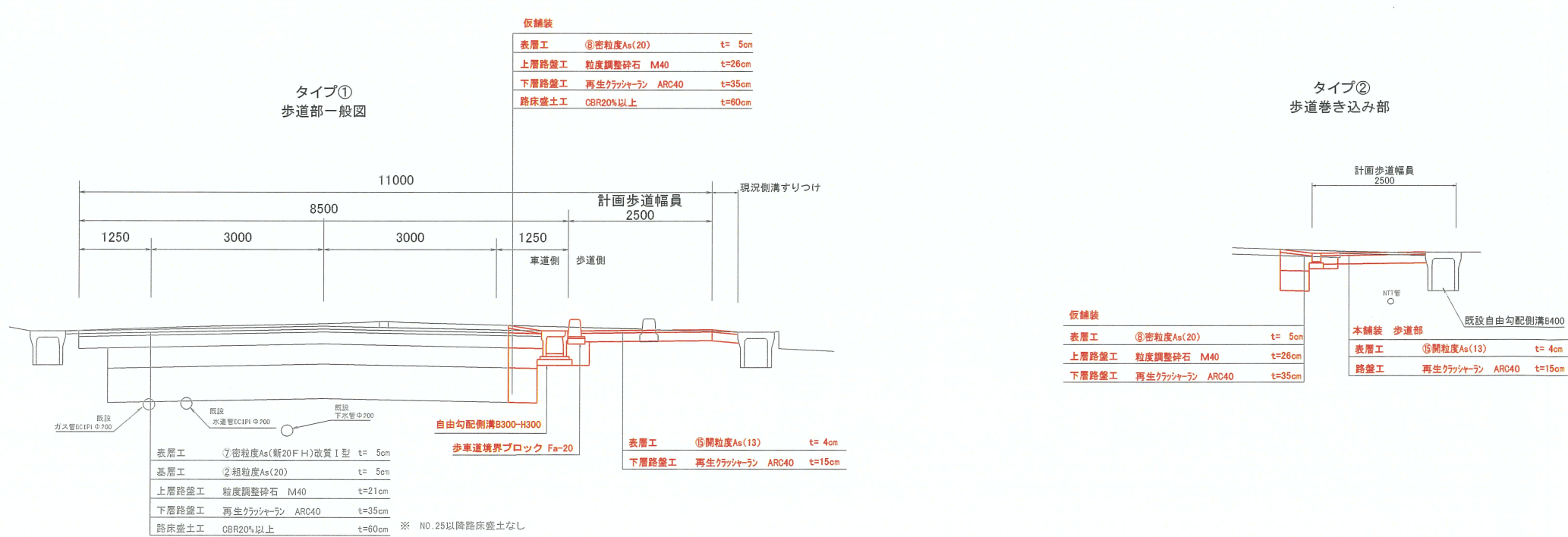
令和 5 年度	道路第 7 号
(1) 旭町東栄 小千谷 町 旭町 地内	
(1) 旭町東栄線道路改良工事	
計画平面図・計画側面図	
縮尺 縦横	
図示	
測量	主任 技術者
設計	主任 技術者
小千谷市役所	建設課



計画平面図 区間② S=1:250



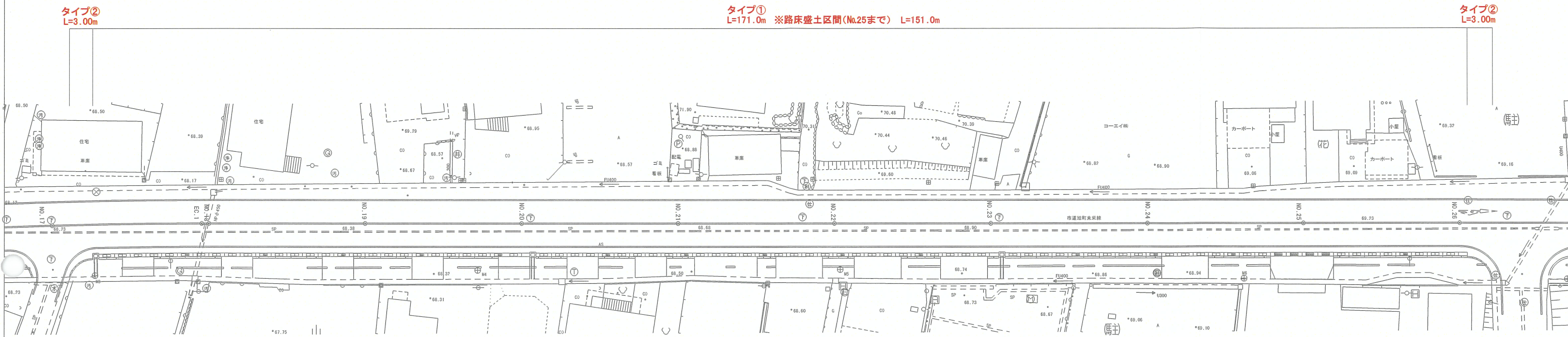
標準断面図 S=1:50



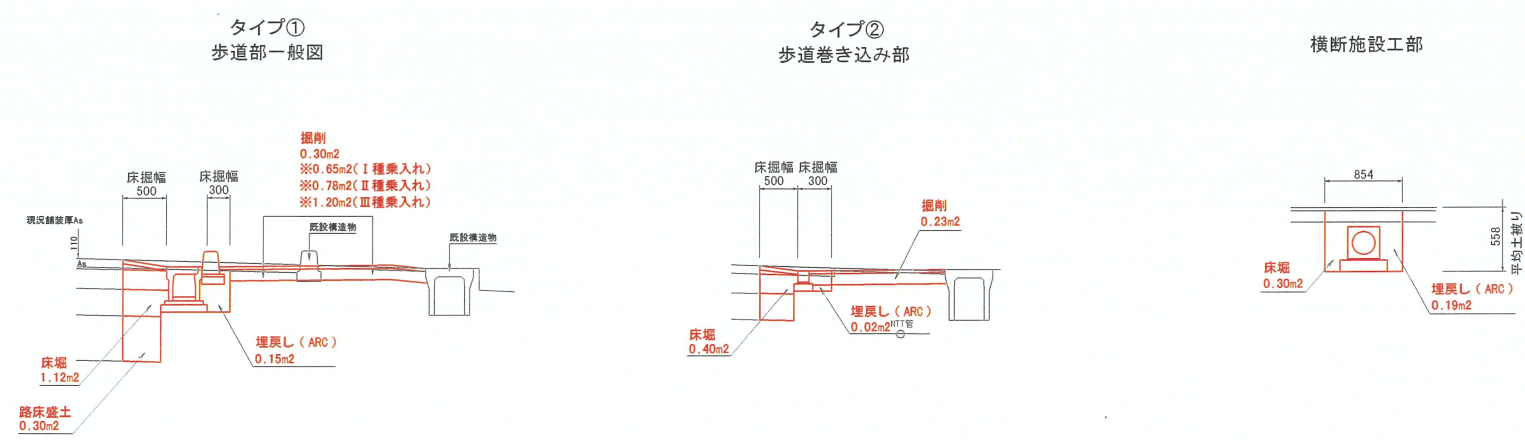
令和 5 年度 道路第 7 号				
(1) 旭町東栄 <small>(線)</small> 小千谷 町 旭町 地内 局 市 村				
(1) 旭町東栄線道路改良工事				
土工平面図・標準断面図				
縮尺	縦横	図示		
測量			主任 技術者	
設計			主任 技術者	
小千谷市役所 建設課				



土工平面図 区間② S=1:250



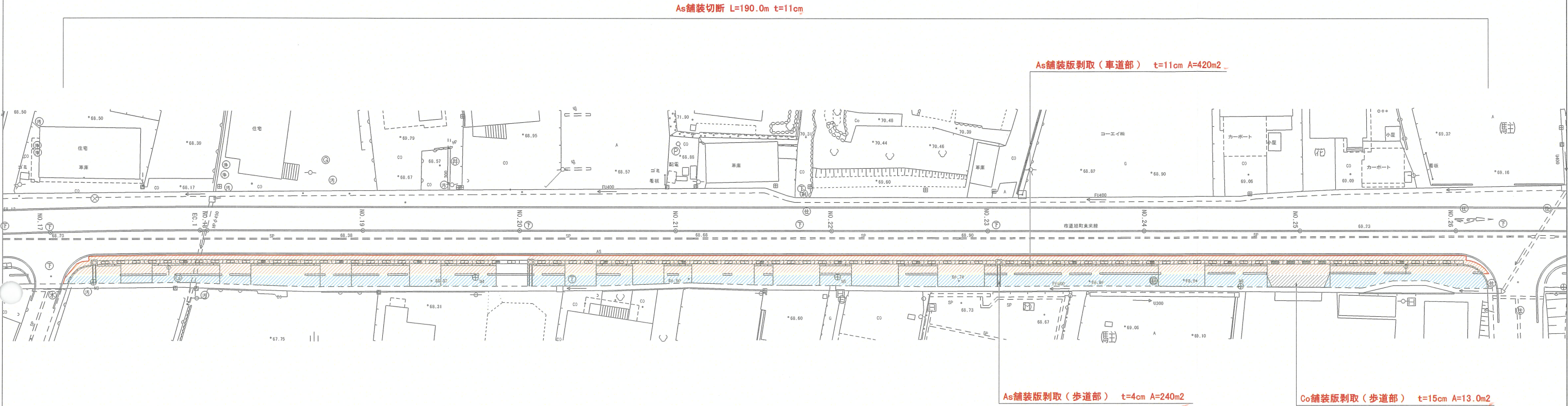
作業土工区分図 S=1:50



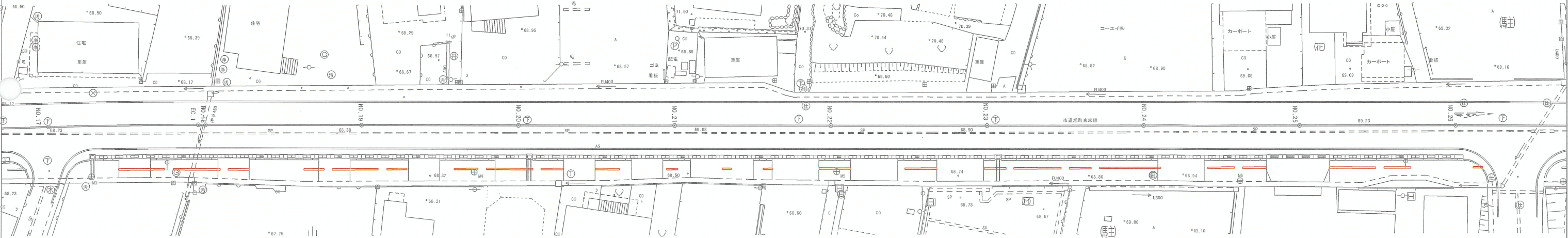
令和 5 年度 道路第 7 号			
(1) 旭町東条 小千谷 郡 町 旭町 地内 筋 市 村			
(1) 旭町東条線道路改良工事			
土工平面図・作業土工区分図			
縮尺	縦 図示		
測量			主任 技術者
設計			主任 技術者
小千谷市役所 建設課			



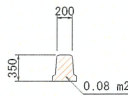
As切断・As舗装剥取図 S=1:250



構造物取壊図 S=1:250



歩車道境界ブロック S=1:50

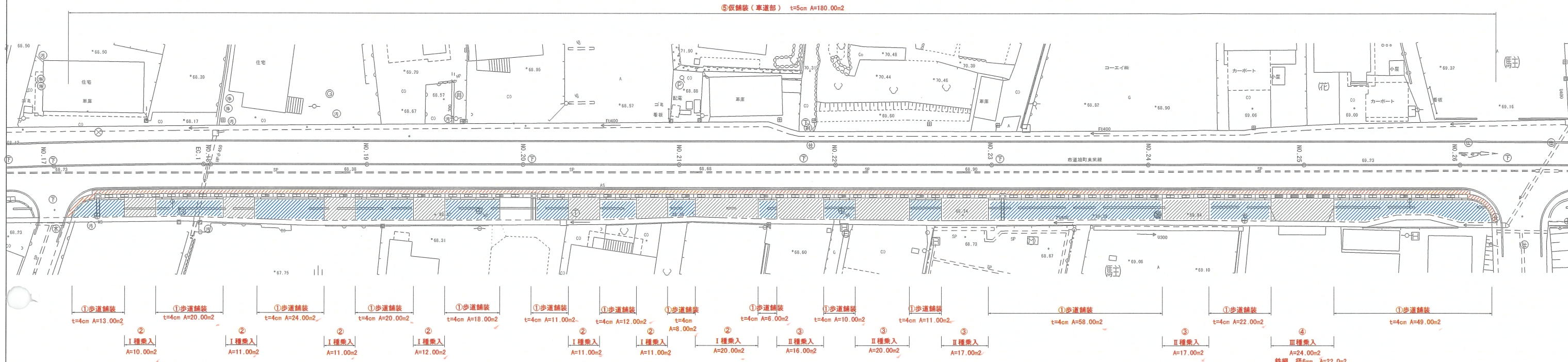


構造物撤去工				
項目	構造物取壊図より	延長	数量	備考
歩車道境界ブロック	A = 0.08 m2	90.0 m	7.20 m3	2次製品(有筋)
有筋 合計			7.20 m3	

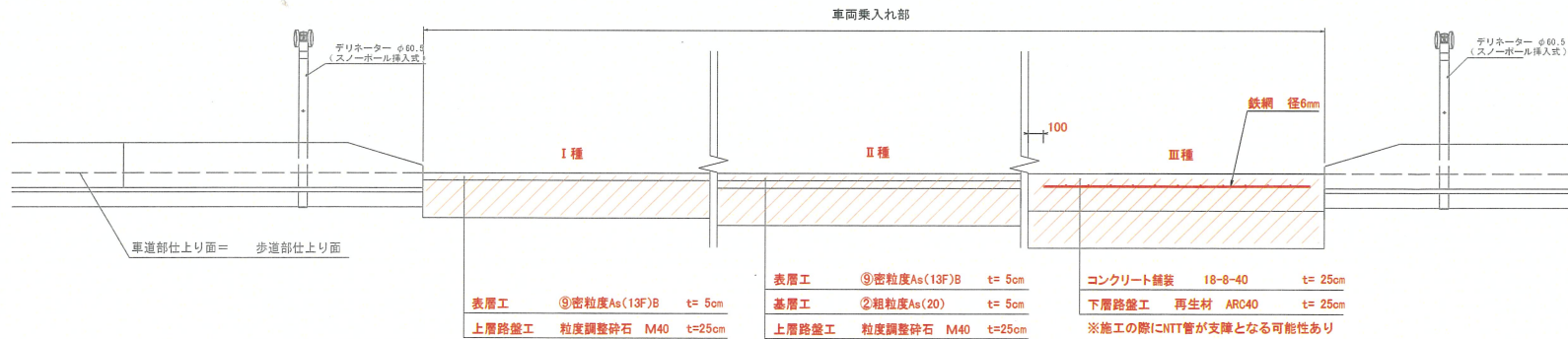
令和 5 年度 道路第 7 号			
(1) 旭町東栄線 小千谷市 旭町 地内			
(1) 旭町東栄線道路改良工事			
As舗装切断図・As舗装剥取図・構造物取壊図			
縮尺	縦 図示		
測量		主任 技術者	
設計		主任 技術者	
小千谷市役所 建設課			



計画舗装工図 S=1:250



歩車道境界ブロック配置側面図  
及び乗入れ部 舗装構成 S=1:25



12-2 自動車乗り入れ道  
12-2-1 適用

表12.4 関係図書

関係図書	発行年月	発行
歩道の一般的構造に関する基準	H17.2	国土交通省
道路の移動等円滑化整備ガイドライン	H23.8	(一財)国土技術研究センター
標準設計	H20.4	国土交通省 北陸地方整備局

(注) 使用にあたっては最新版を使用するものとする。

(注) I…自家用等の乗用自動車、最大積載量2.0トン以下の貨物自動車等に適用する。  
II…IおよびII以外の自動車に適用する。  
III…最大積載量6.5トン以上の貨物自動車等に適用する。  
大型車両が利用、または車両が頻りに利用する乗り入れ部に適用する。  
ただし、車道の舗装構成と比較して著しく程度の高くなる場合はこの限りではない。  
また、路盤材料は、施工性を考慮し、歩道路盤材と同一材料を使用してもよい。

図-5.5 乗り入れ部の舗装構成(道路工事施工承認に係る承認基準より)

出典: 新潟県土木部 舗装マニュアル P118

図-5.6 アスファルト舗装の構成例  
クラッシュラン(※)は参考資料「2「アスファルト塊を再資源化した資材の当面的使用基準」に定める材料とする。

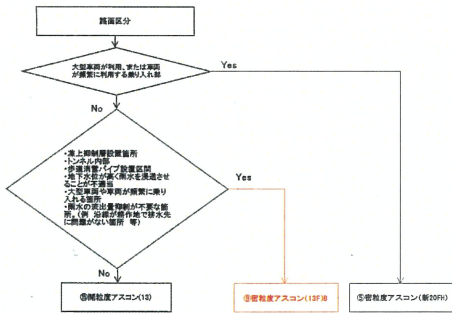


図-5.7 表層アスファルト混合物の使用区分(歩道舗装)

出典: 新潟県土木部 舗装マニュアル P121

	コンクリート舗装 Co	アスファルト舗装 As	インターロッキング ブロック舗装
I	15cm 10cm コンクリート 舗装 鉄鋼砕石 (φ40mm 以下)	5cm 25cm 表層 鉄鋼砕石 (φ40mm 以下)	8cm 15cm ブロック 舗装 鉄鋼砕石 (φ40mm 以下)
II	30cm 20cm コンクリート 舗装 鉄鋼砕石 (φ40mm 以下)	5cm 25cm 表層 鉄鋼砕石 (φ40mm 以下)	8cm 15cm ブロック 舗装 鉄鋼砕石 (φ40mm 以下)
III	25cm 25cm コンクリート 舗装 鉄鋼砕石 (φ40mm 以下)	10cm 25cm 表層 鉄鋼砕石 (φ40mm 以下)	8cm 20cm ブロック 舗装 鉄鋼砕石 (φ40mm 以下)

12-2-2 乗り入れ道の構成

- 乗り入れ箇所数は、原則として設置対象施設について1箇所とし、出入口を分離する必要がある施設等特別の事情のある場合及び特に大型の貨物自動車の出入りする場合は2箇所までとする。
- 乗り入れは、原則として車道に対して直角に設けるものとする。ただし、乗り入れを2箇所設ける場合で、出入口の分離等の関係で斜め横断が適当な場合は、交差角45°までとする。
- 隣接する乗り入れとの間隔距離は、原則として歩車道境界側で2m以上とし、隣接土地の境界からは1m以上とする。また、設置対象施設に2箇所の乗り入れを設置する場合の当該乗り入れ間の間隔距離は、用地側で5m以上とする。
- 乗り入れの規格は表12.5のとおりとする。

表12.5 自動車乗り入れ道の規格 (単位: m)

種別	対象車種	A型		B型	
		最大幅	隔切り	最大幅	隔切り
I種	乗用 小型貨物自動車(2.0t積以下)	4	1		
II種	普通貨物自動車(6.5t積未満)	8	1	7	R1=3, R2=1
III種	大型貨物自動車(6.5t以上)	12	1	8	R1=3, R2=1

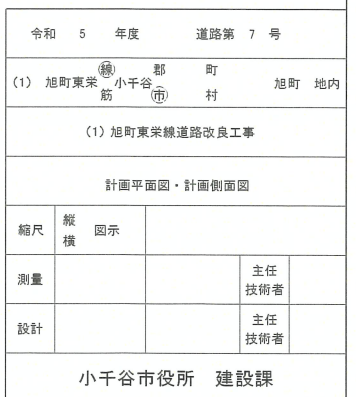
(注) ① A型は車道に直交する場合であり、B型は斜にによる平面形式の場合である。  
② 出入りする車両の最大幅の物を適用する。  
③ 車種は、いずれも車道による軌跡図により定められたものであり、トレーラー又は特殊な車両が出入りする箇所は別途考慮する。  
④ 乗り入れ幅の数値は、A型、B型いずれも乗り入れ方向に直交方向の長さとする。  
⑤ 隔切りは原則として設置しない。ただし、路肩が1m以内の場合は車両の軌跡と乗り入れ幅を考慮し、隔切りを設置できるものとする。  
⑥ 乗り入れ幅は車両の出入りと歩道の歩行性に支障の無い範囲で縮小することが可能。ただし、その最小幅は2mとする。

出典: 北陸地方整備局 設計要領 道路編 P12-19

令和 5 年度				道路第 7 号			
(1) 旭町東栄筋				(市) 小千谷市		旭町 地内	
(1) 旭町東栄線道路改良工事							
計画舗装工・乗入れ工							
縮尺	縦横	図示					
測量				主任 技術者			
設計				主任 技術者			
小千谷市役所 建設課							

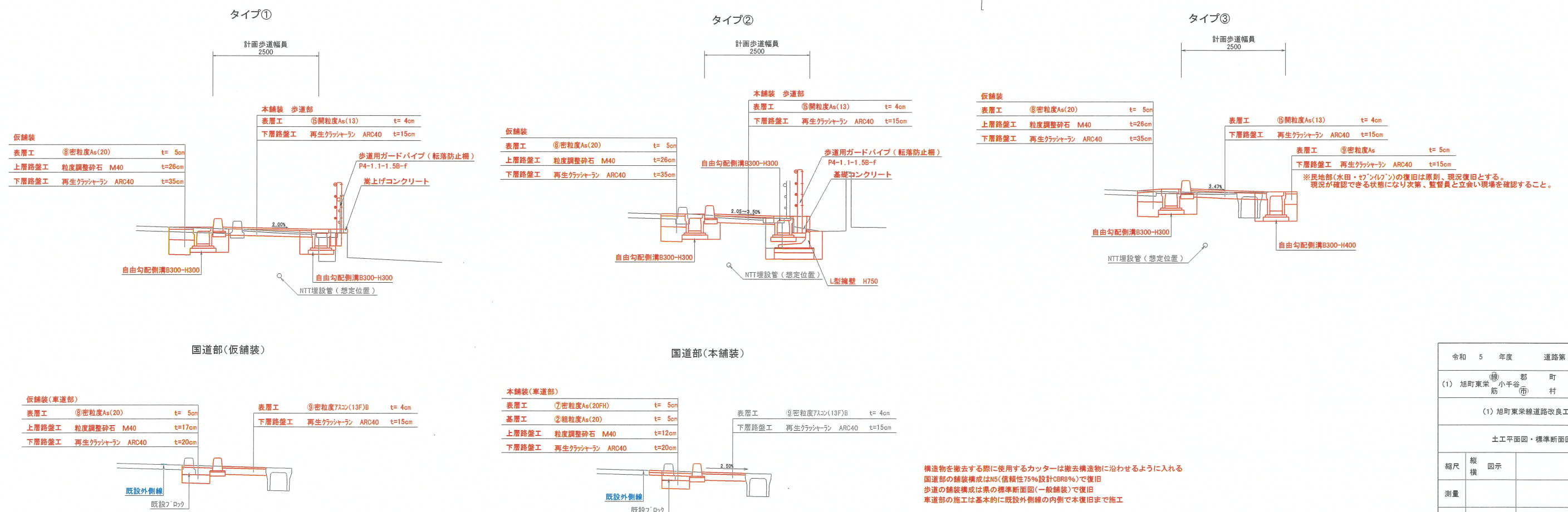
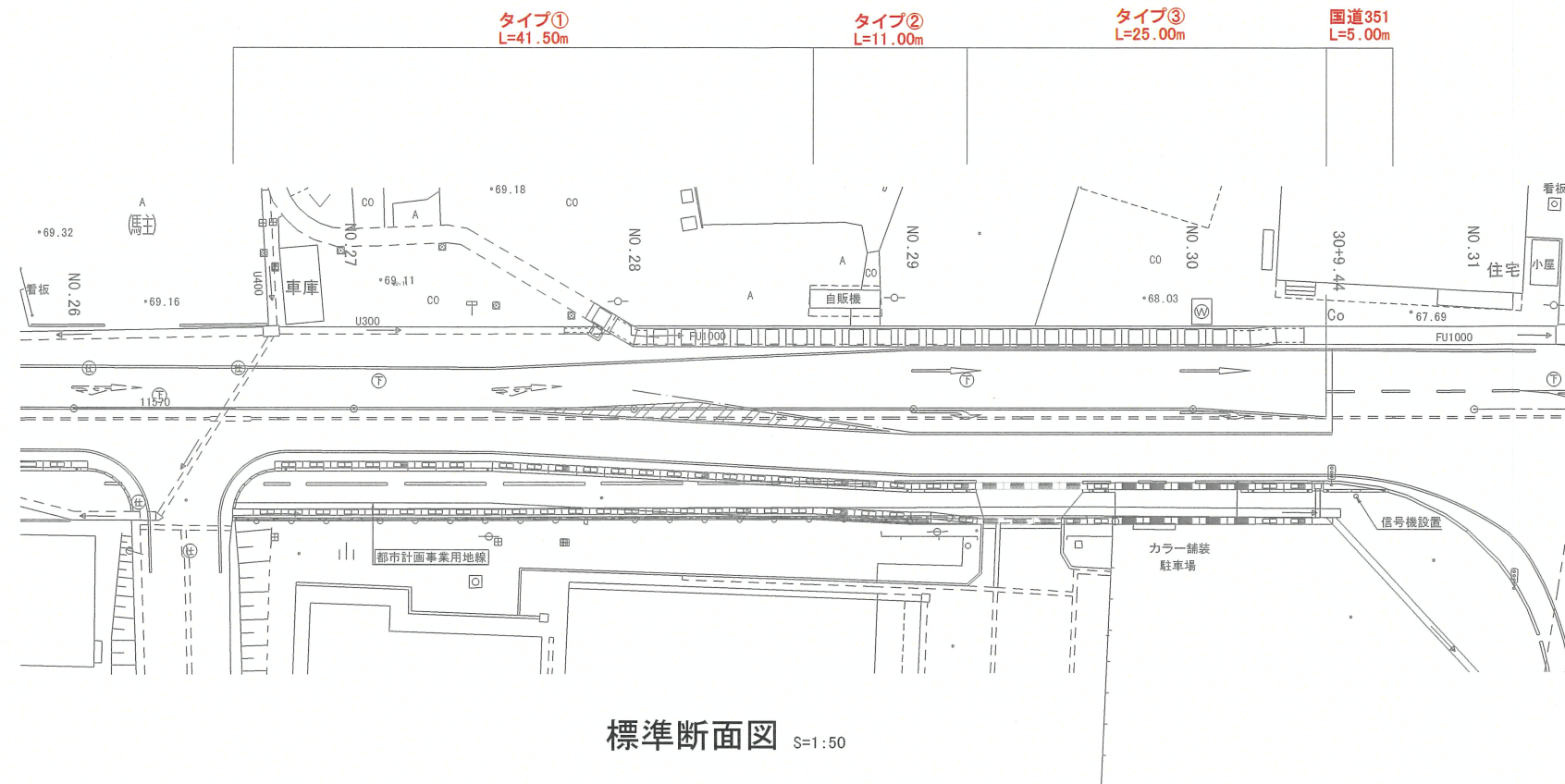


S=1 : 250





計画平面図 区間③ S=1:250



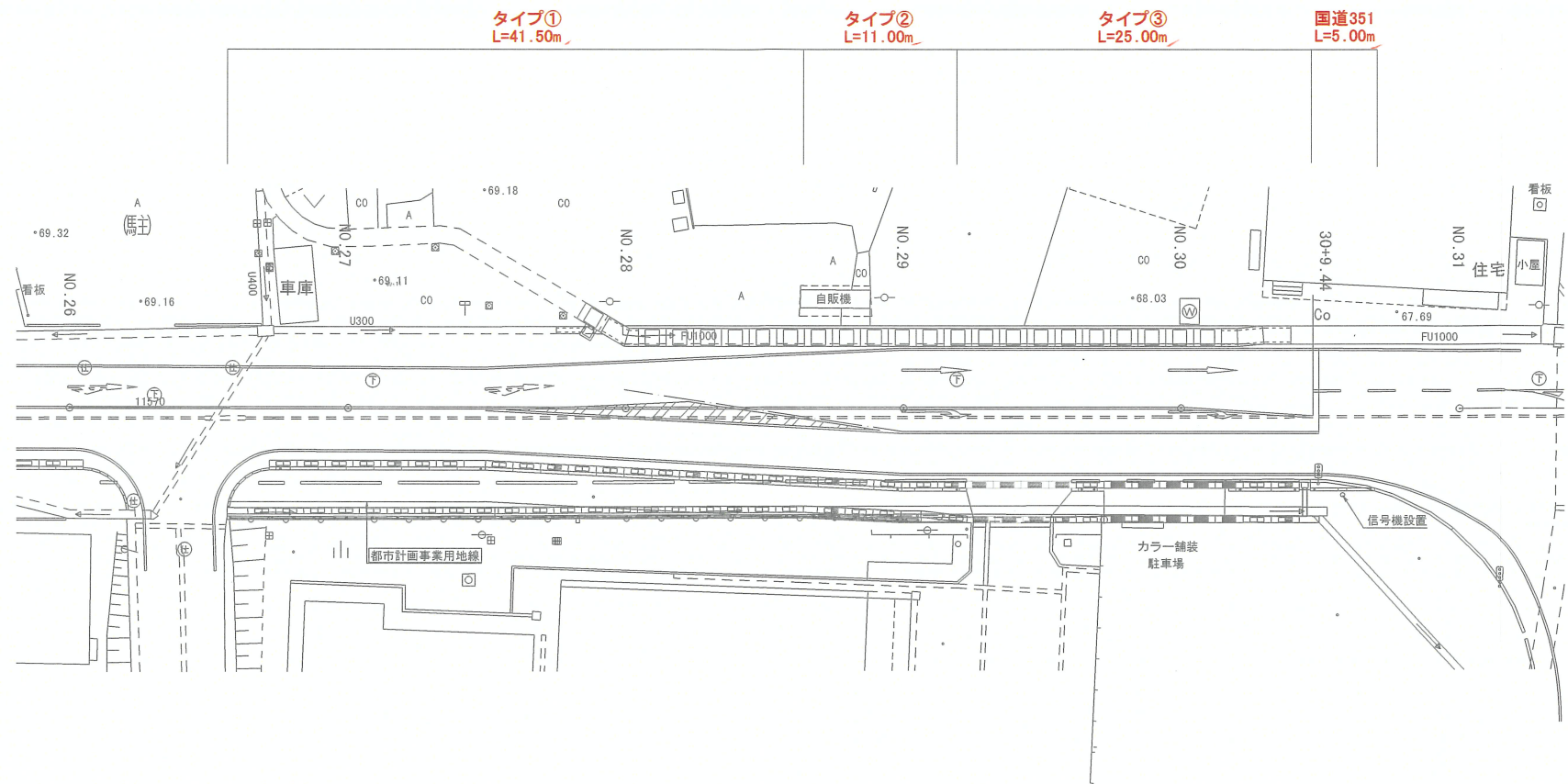
構造物を撤去する際に使用するカッターは撤去構造物に沿わせるように入れる  
国道部の舗装構成はN5(信頼性75%設計CBR%)で復旧  
歩道の舗装構成は県の標準断面図(一般舗装)で復旧  
車道部の施工は基本的に既設外側線の内側で本復旧まで施工

令和 5 年度	道路第 7 号
(1) 旭町東栄筋 小千谷市 旭町 地内	
(1) 旭町東栄線道路改良工事	
土工平面図・標準断面図	
縮尺	縦横 図示
測量	主任技術者
設計	主任技術者

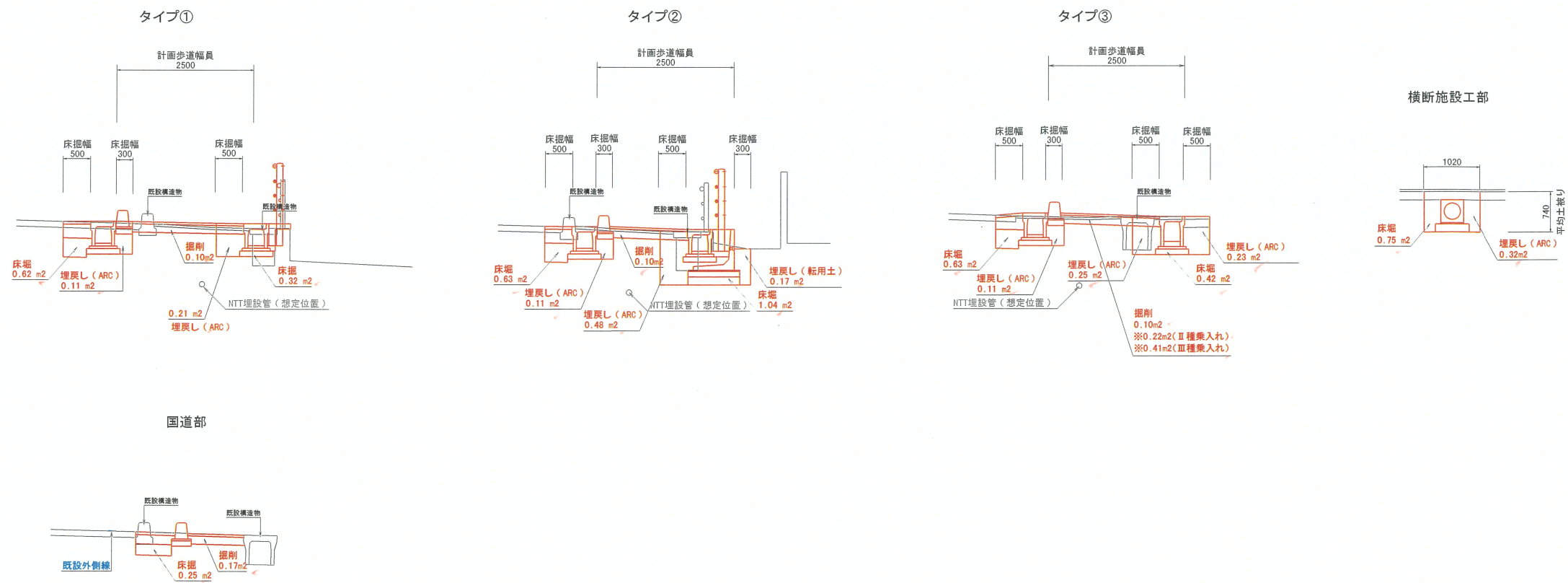
小千谷市役所 建設課



土工平面図 区間③ S=1:250



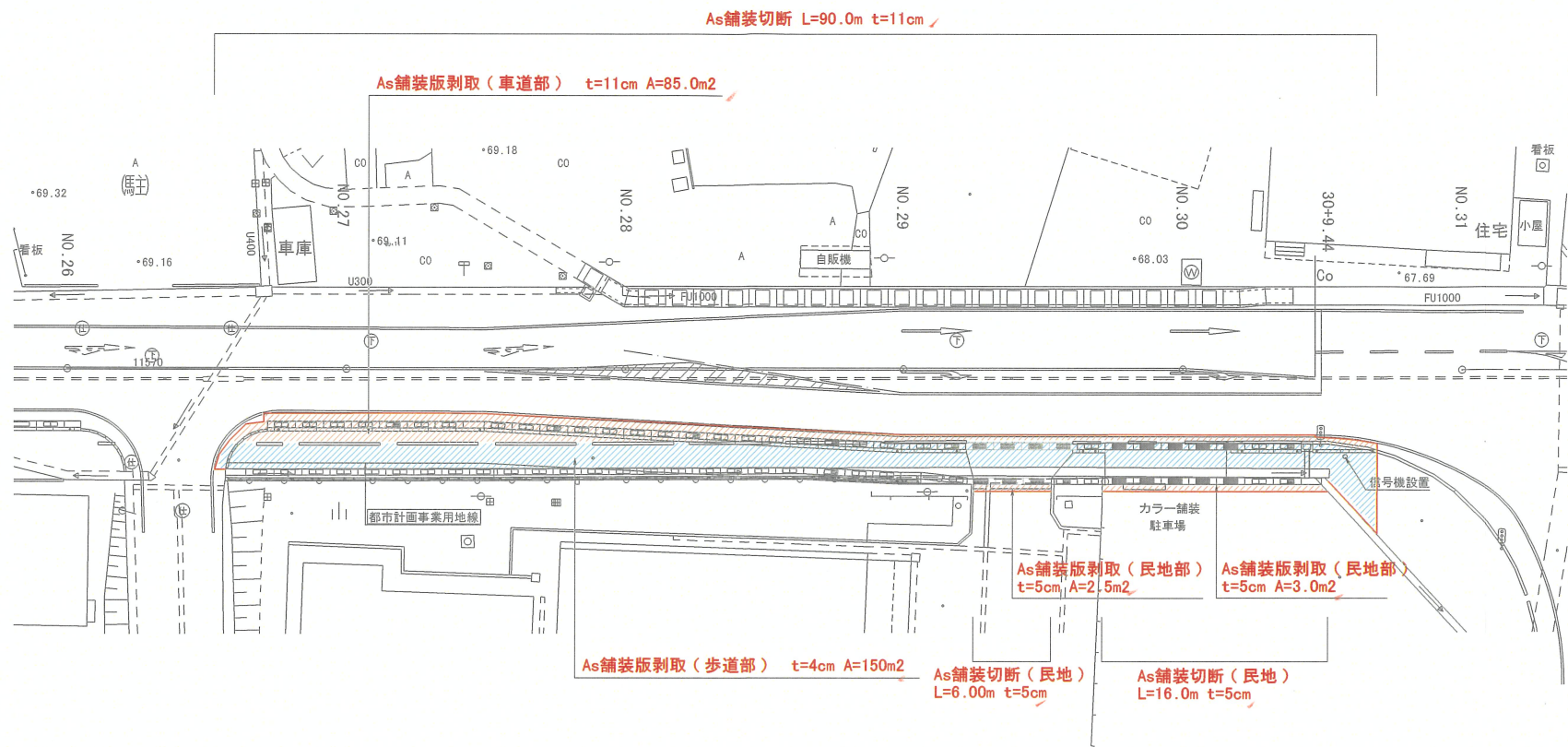
作業土工区分図 S=1:50



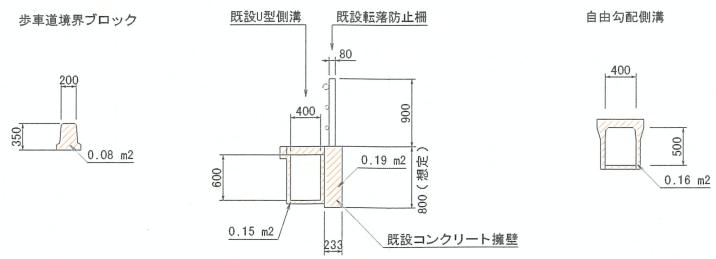
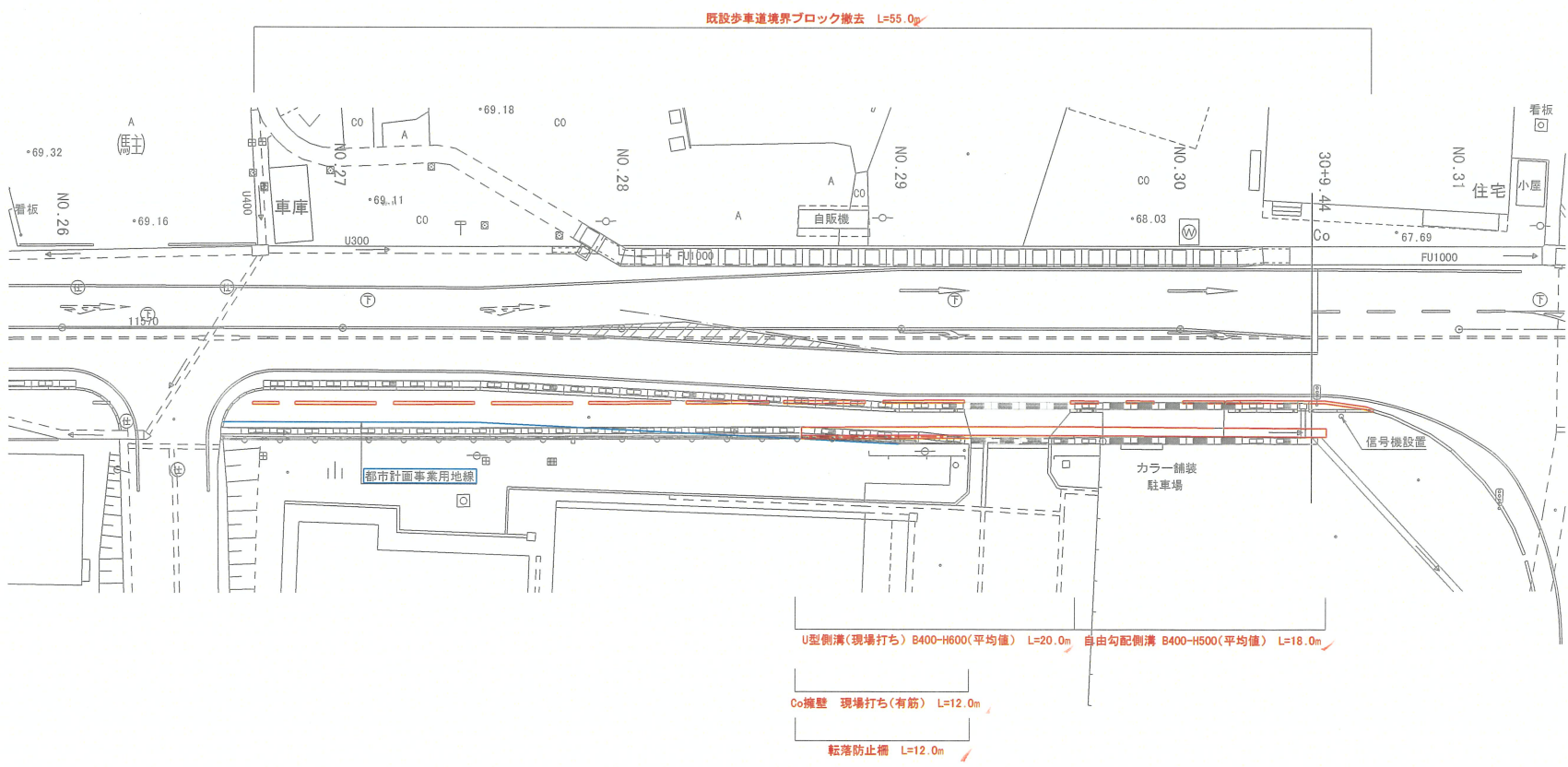
令和 5 年度 道路第 7 号				
(1) 旭町東栄 小千谷市 旭町 地内				
(1) 旭町東栄線道路改良工事				
土工平面図・作業土工区分図				
縮尺	縦	図示		
測量			主任	
設計			技術者	
小千谷市役所 建設課				



As切断・As舗装剥取図 S=1:250



構造物取壊図 S=1:250



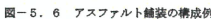
構造物撤去工(交付金施工)				
項目	構造物取壊図より	延長	数量	備考
自由勾配側溝B400-H500	A = 0.16 m2	18.00 m	2.88 m3	(有筋)
歩車道境界ブロック	A = 0.08 m2	55.00 m	4.40 m3	(有筋)
U型側溝	A = 0.15 m2	20.00 m	3.00 m3	(有筋)
コンクリート擁壁	A = 0.19 m2	12.00 m	2.28 m3	現場打ち(有筋)
有筋 合計			12.56 m3	

項目	構造物取壊図より	延長	数量	備考
転落防止柵 H=900	支柱	本	12.00 m	12.00 m

令和 5 年度 道路第 7 号				
(1) 旭町東栄 小千谷 郡 町 旭町 市内				
(1) 旭町東栄線道路改良工事				
As舗装切断図・As舗装剥取図・構造物取壊図				
縮尺	縦横	図示		
測量			主任技術者	
設計			主任技術者	
小千谷市役所 建設課				



S=1 : 250



```

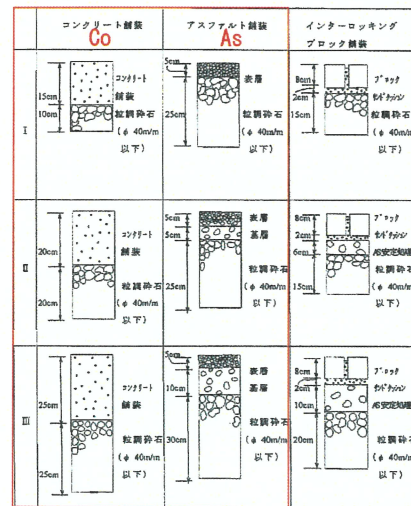
graph TD
    A[地区区分] --> B{外部施設が利用、または施設が利用する側の人と関係}
    B -- Yes --> D[④管理費・アスコン(費20%)]
    B -- No --> C{・地上部管理費徴収所  
・トンネル内部  
・側溝管理・パイプ管理区間  
・地下部分が修繕・劣化を決定させ  
ることの必要性  
・地下部分の劣化・劣化の程度  
・土質の状況  
・土質の性状(土質が不安定な箇所)  
・雨・道路が排水地で排水先  
に問題がない(排水等)}
    C -- Yes --> E[③管理費・アスコン(1/3)費]
    C -- No --> F[⑤管理費・アスコン(1/3)]
  
```

出典：新潟県土木部 舗装マニュアル P121

S=1:25



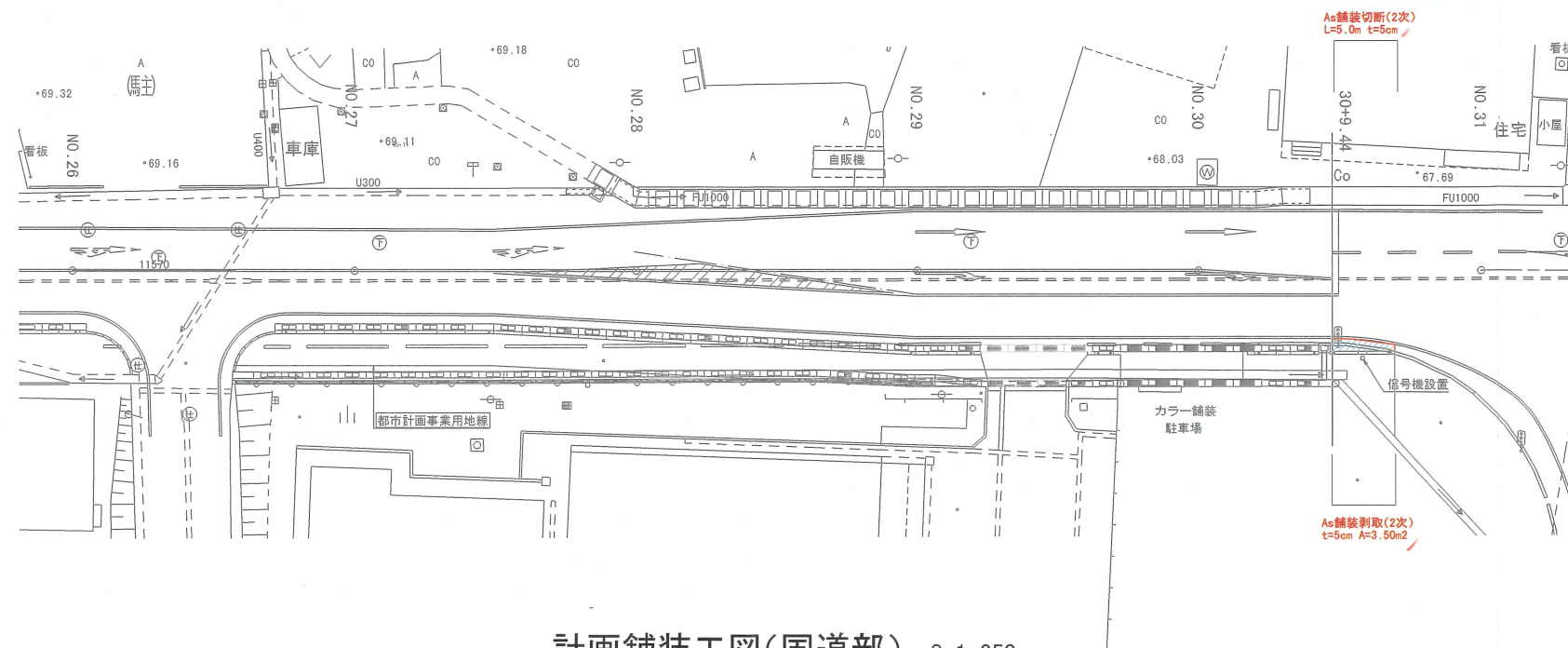
出典：北陸地方整備局 設計要領 道路編 P12-19



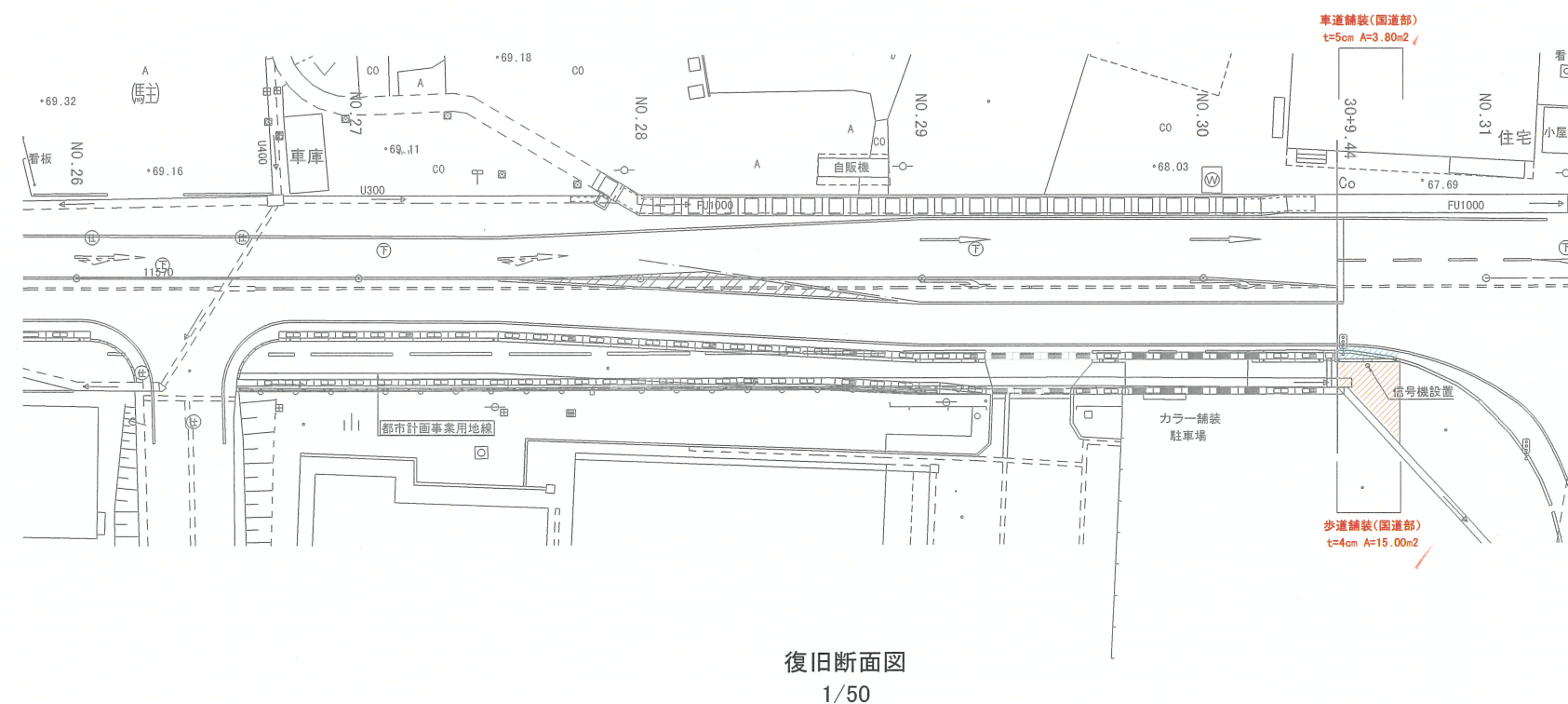
令和 5 年度		道路第 7 号	
(1)	旭町東栄筋	小千谷市	旭町 地内
(1) 旭町東栄線道路改良工事			
計画舗装工・乗入れ工			
縮尺	縦横 図示		
測量		主任 技術者	
設計		主任 技術者	
小千谷市役所 建設課			



## As切断・As舗装剥取図(国道部) S=1:250

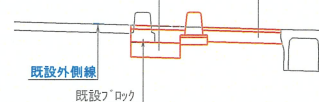


計画舗装工図(国道部) S=1:250



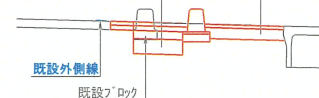
復旧断面図  
1/50

仮舗装(車道部)			表層工 ③密粒度75mm(13F)B t= 4cm		
表層工	②粗粒度As(20)	t= 5cm	下層路盤工	再生クラッシャーラン ARC40	t=15cm
上層路盤工	粒度調整砕石 M40	t=17cm			
下層路盤工	再生クラッシャーラン ARC40	t=20cm			



本舗装(車道部)			
表層工	⑥密粒度As(新20FH)	t=	5cm
基層工	②粗粒度As(20)	t=	5cm
上層路盤工	粒度調整砕石 M40	t=	12cm
下層路盤工	再生クラッシャーラン ARC40	t=	20cm

表層工	⑨密粒度As(新13F)B	t=	4cm
下層路盤工	再生クラッシャーラン ARC40	t=	15cm



令和 5 年度		道路第 7 号	
(1) 旭町東栄筋 小千谷市 町 旭町 地内			
(1) 旭町東栄線道路改良工事			
計画舗装工・乗入れ工			
縮尺	縦横 図示		
測量		主任 技術者	
設計		主任 技術者	
小千谷市役所 建設課			



